



# 「社会福祉士が広がる」 集計結果報告書



2008年9月  
朝日新聞東京本社広告局

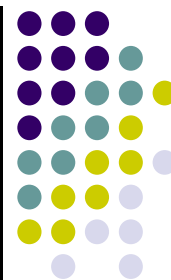
# 1. 調査概要



- 対象紙面 2008年7月30日(水)付 全12段
- 地域 全国
- 集計対象者 上記広告に応募した男女個人
- 応募者数 886人(ハガキ 546人、FAX 84人、Web 256人)
- 集計対象者数 851人(ハガキ 531人、FAX 83人、Web 237人)

※応募者数886人より、同一回答者による複数応募を除いた。

## 2. 回答者の属性



### ①性別

男性(42.2%)が約4割、女性(54.5%)が約5割で、女性の方がやや多い。



### ②年齢

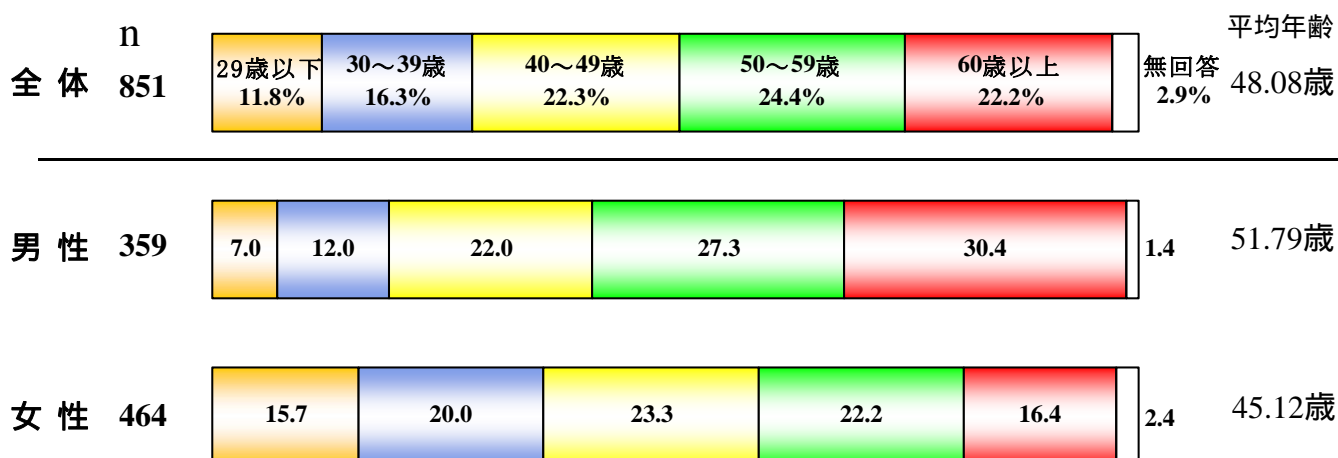
「50～59歳」(24.4%)が最も多く、「40～49歳」(22.3%)と「60歳以上」(22.2%)がほぼ同率で続く。  
平均年齢は48.1歳である。

#### 【性別】

男性は「60歳以上」(30.4%)が3割以上で最も多く、「50～59歳」(27.3%)が約3割で続く。

女性は「40～49歳」(23.3%)、「50～59歳」(22.2%)が2割以上で多い。

平均年齢は男性が51.8歳、女性が45.1歳である。

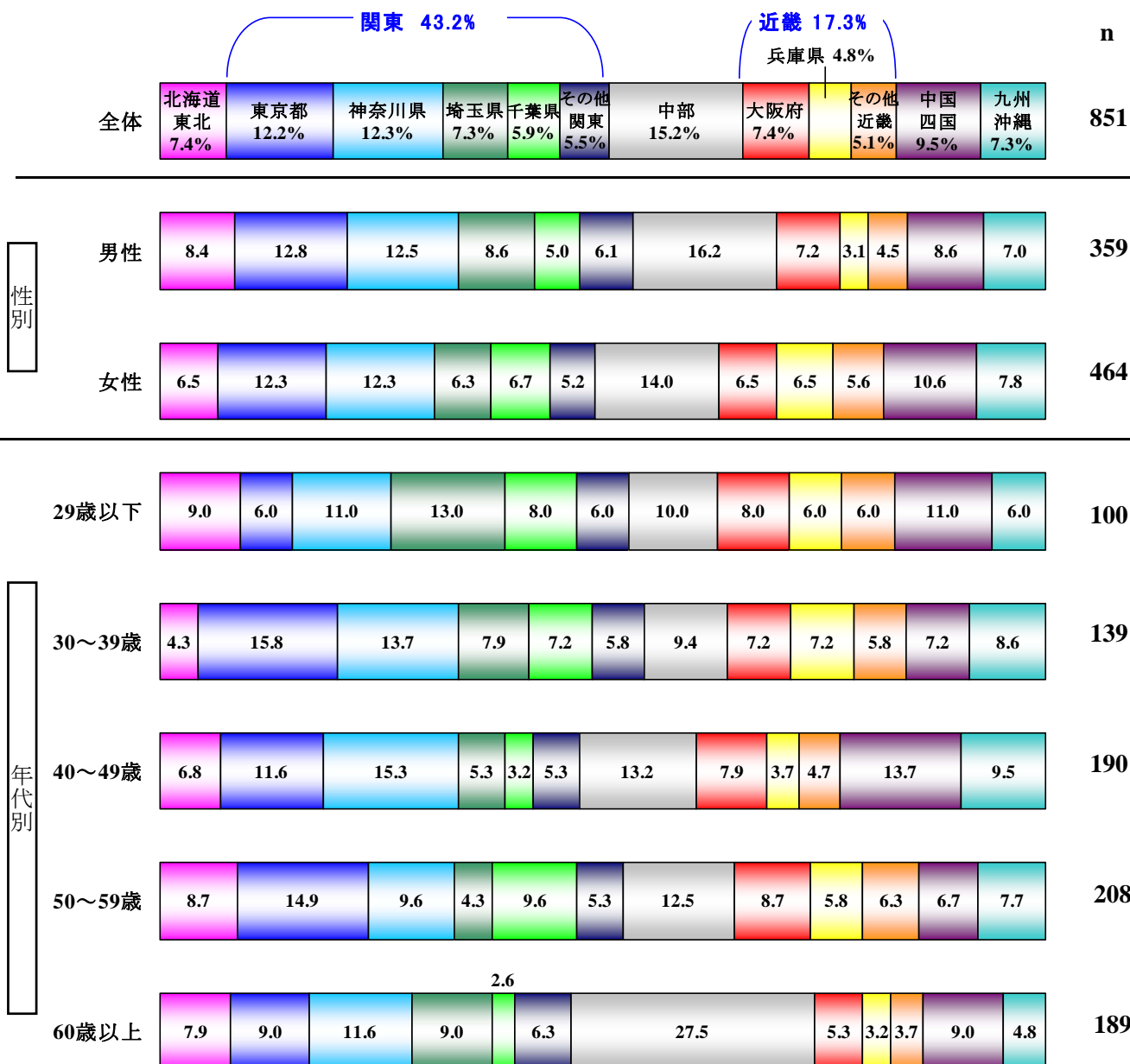




### ③居住地 —全体、性別、年代別—

「東京都」「神奈川県」「埼玉県」「千葉県」「その他関東」を合わせた“関東”が4割以上を占める。  
 「大阪府」「兵庫県」「その他近畿」を合わせた“近畿”は約2割である。

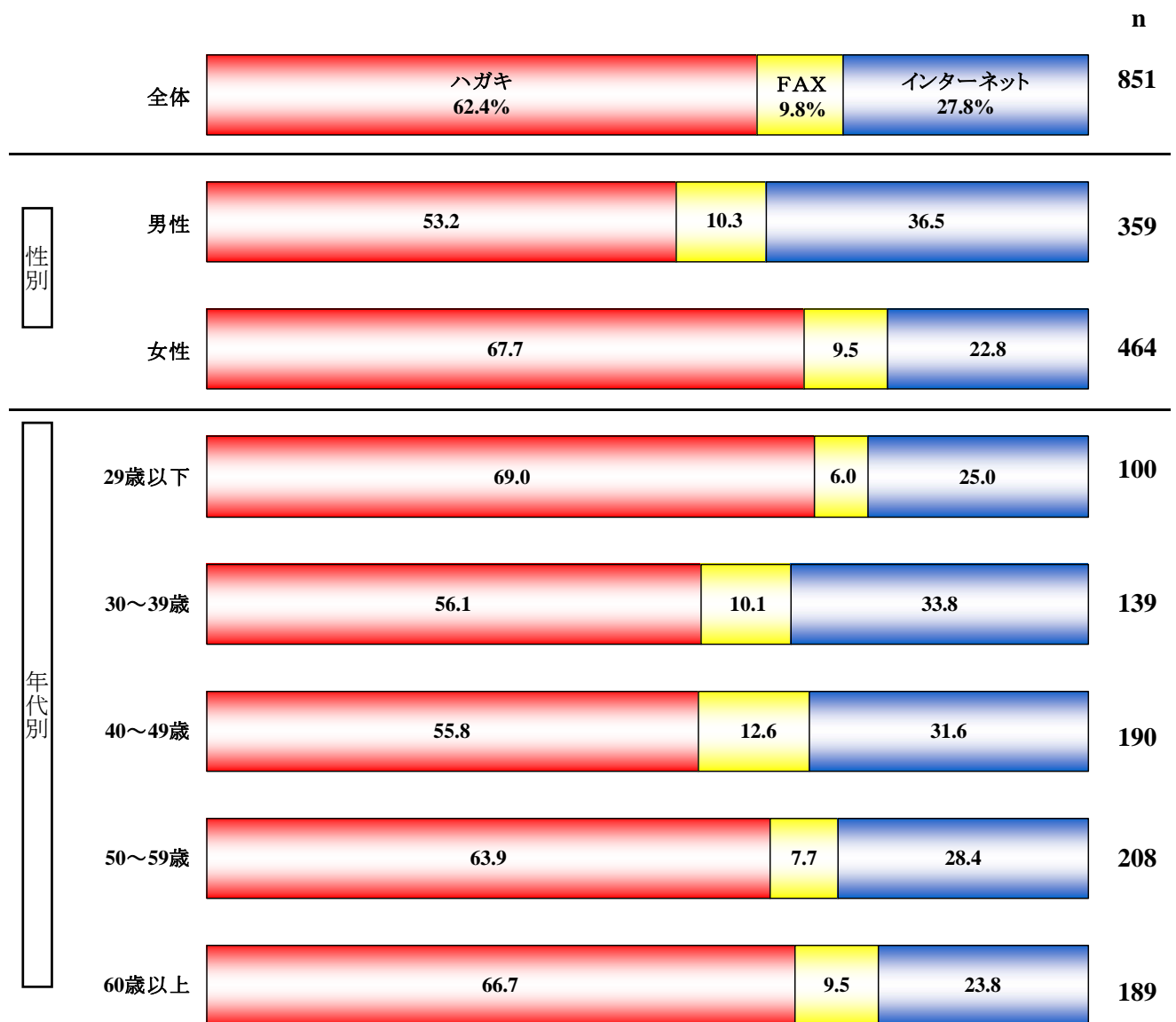
【性別】男女で大きな違いはない。  
 【年齢別】60歳以上で「中部」がやや多い。





## ④応募方法 －全体、性別、年代別－

「ハガキ」(62.4%)が6割以上を占める。「インターネット」(27.8%)は3割弱、「FAX」(9.8%)はほぼ1割である。  
 【性別】男女とも「ハガキ」が5割以上である。「ハガキ」は女性に多く、「インターネット」は男性に多い。  
 【年代別】「ハガキ」は30～40代でやや少ない。「インターネット」は30代で3割以上と最も多く、年代が上がるほど少なくなる。





# 3. アンケートの回答

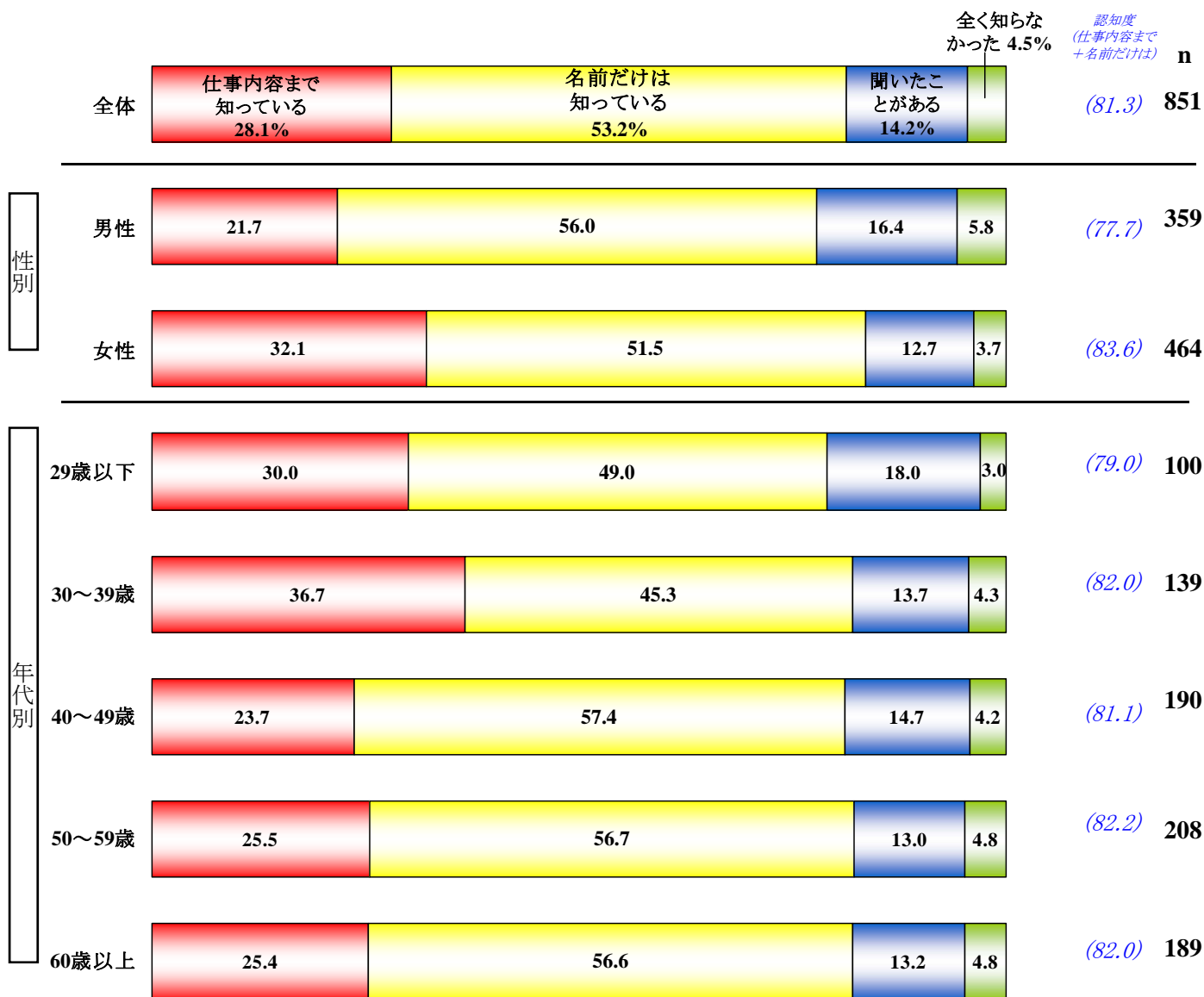
## Q1 社会福祉士 認知度

—全体、性別、年代別—

社会福祉士について知っていたかを聞いたところ、「仕事内容まで知っている」(28.1%)は2割以上で、これに「名前だけは知っている」(53.2%)を加えた認知度は81.3%であった。「聞いたことがある」(14.2%)は1割以上、「全く知らなかった」(4.5%)は1割未満である。

【性別】女性で「仕事内容まで知っている」が多い。

【年代別】「仕事内容まで知っている」は30代以下で3割以上と多い。40代以上は「名前だけは知っている」が半数以上を占める。

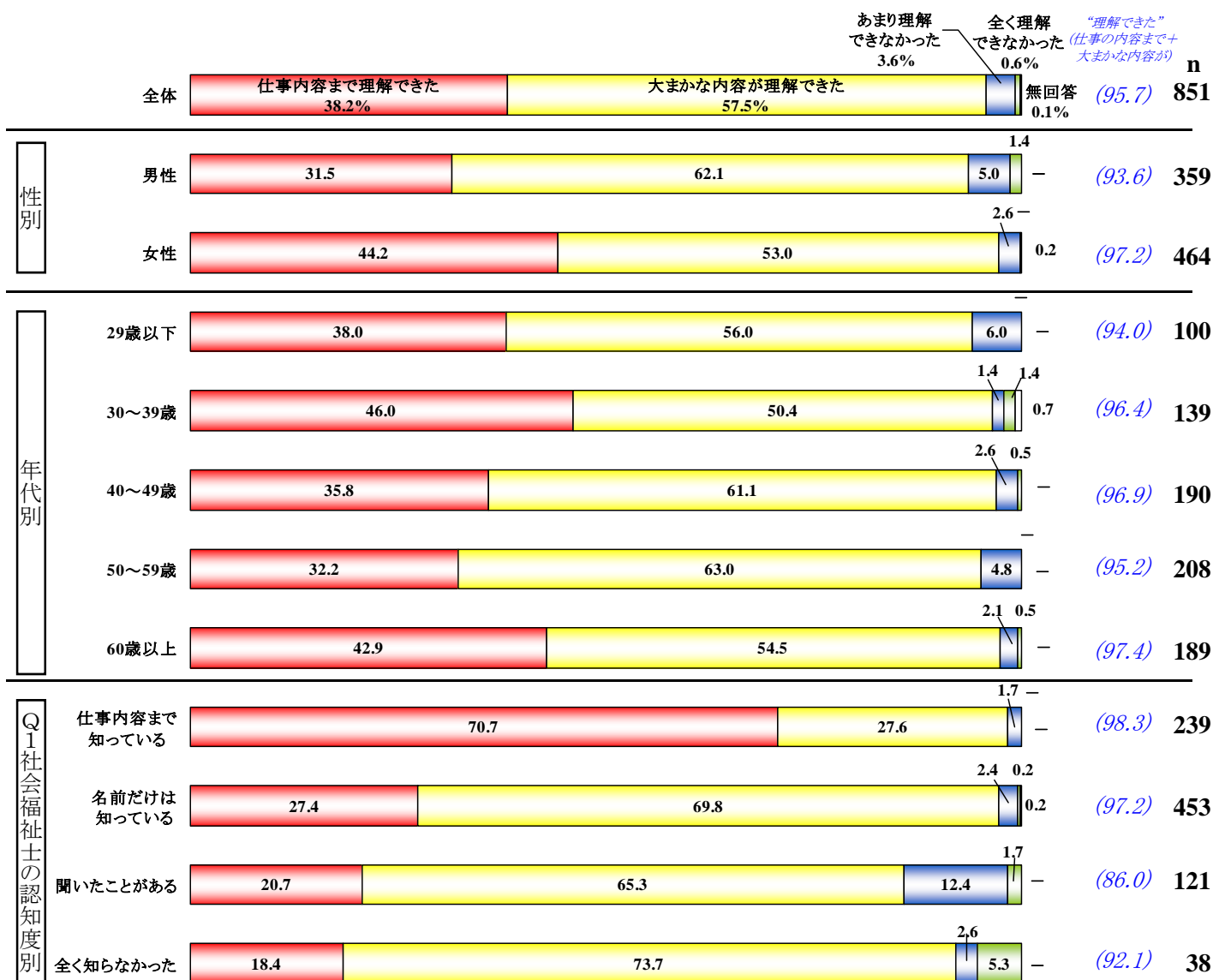




## Q2 社会福祉士についての理解度

### －全体、性別、年代別、Q1社会福祉士の認知度別－

広告特集を読んで、社会福祉士について知ることができたかを聞いたところ、「仕事内容まで理解できた」(38.2%)と「大まかな内容が理解できた」(57.5%)をあわせ、9割以上が“理解できた”と答えた。  
**【性別】**女性で「仕事の内容まで理解できた」が多い。男女ともに“理解できた”が9割以上で理解度は高い。  
**【年代別】**「仕事内容まで理解できた」は30代と60歳以上でやや多い。「大まかな内容が理解できた」とあわせるといずれの年代も9割以上が“理解できた”と答え、理解度は高い。  
**【Q1社会福祉士の認知度別】**社会福祉士について『仕事の内容まで知っている』人で「仕事の内容まで理解できた」が7割以上と多い。社会福祉士について『名前だけは知っている』『聞いたことがある』『全く知らなかった』人でも、“理解できた”と答えた人がほとんどであった。





## Q3 広告への意見・感想（自由回答）

広告特集への意見感想を自由回答で聞いたところ、851人中831人から回答があった。

内容を複数回答で分類したところ、『社会福祉士の仕事内容が理解できた、参考になった、分かりやすい』（327人）という意見が最も多かった。具体的には「社会福祉士の仕事の範囲が広いことを初めて知った」「社会福祉士という名前は聞いたことがあるがどんな仕事かは知らなかった」「介護福祉士と同じだと思っていた」などの意見が目立った。

次いで、『社会福祉士はこれから需要が高まる職業だ、素晴らしい仕事だ、活躍を期待する』（225人）が多い。

続く『社会福祉士や福祉の分野について広告することはよい、また特集して欲しい』（117人）では、「あまり知られていないので世間にもっと社会福祉士をPRしてほしい」「社会福祉士は重要な仕事なので、もっと世間に知ってほしい」「介護に関わっていない人にも知られるように、もっと広告を増やした方がいい」などの意見が目立った。

広告への要望では『もっと具体的な内容が知りたい、詳しく知りたい』（92人）が多く、「資格をとったらどのようなところで働けるのか知りたい」「現場の声をもっと聞きたかった」「国家試験の合格率が知りたい」「現場での具体的な仕事内容、処遇、就職状況なども知りたい」「デメリットも含めた情報も知りたい」などの意見が目立った。

831人中（人）

社会福祉士の仕事内容が理解できた、参考になった、分かりやすい	327
これから需要が高まる職業だ、素晴らしい仕事だ、活躍を期待する	225
社会福祉士や福祉の分野についてこのように広告することは良い、また特集してほしい	117
もっと具体的な内容が知りたい、よく理解できなかった	92
自分や身内が福祉関係の仕事をしている、資格を持っている、福祉を学んでいる	83
社会福祉士の待遇・制度への要望	61
社会福祉士、ソーシャルワーカーなどの仕事に興味を持った、なりたと思った	50
若い人や自分の子供・孫に、社会福祉士の仕事に就いて欲しい	31
社会福祉士を取り巻く状況・養成校への疑問	27
興味深く読んだ、面白い	24
福祉系の大学・学部のご案内があるのがよい、進路を考えるのに役に立つ	15
他の職業、職種、資格、テーマでも特集してほしい	15
社会福祉士や介護福祉士の世話になったことがあり感謝している	14
インパクトがある、紙面デザインがよい	5
その他広告への要望	26
その他	28



# 質問文・単純集計結果

Q1 あなたは社会福祉士について知っていましたか？

	N=851	
①仕事内容まで知っている	28.1	%
②名前だけは知っている	53.2	
③聞いたことがある	14.2	
④全く知らなかった	4.5	
無回答	-	

Q2 この広告特集をご覧になって、社会福祉士について知ることができましたか？

	N=851	
①仕事内容まで理解できた	38.2	%
②大まかな内容が理解できた	57.5	
③あまり理解できなかった	3.6	
④全く理解できなかった	0.6	
無回答	0.1	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
男性 29歳以下	僕の将来の夢は、福祉関係の仕事をする事である。地域ソーシャルワーカーやホームレス支援ソーシャルワーカーなどのことを知ることができ、心のプラスになった気がする。藤田孝典さんの文は、特に心に残った	13
	コーナーのページ数が多く、可能ならカラー化を。	18
	学校が載っていたが、どんな資格が取れるのか、二部や社会人にも道は開かれているのか知りたい。また、ソーシャルワーカーになるまでの道のりを具体的に知りたい。やりがいがありそうで興味を持った。	20
	社会福祉士という職業は最近よく耳にするが、最初は介護に関する相談を受け付ける職業と思っていました。しかし、この記事を読んで社会全体の様々な場所で働いていることを知り驚きました。社会福祉士がどのように活躍しているか知る機会を増やして欲しいと思います。	20
	社会福祉を大学で勉強していますが、社会福祉士の仕事の内容をわかり易く書かれていると思いました。	21
	病院で非常勤のソーシャルワーカーとして働いている。国家試験は再挑戦して本格的に取り組みたい。特定の人だけでなく、社会全体に目を向けて対応できるようにしていきたいと考えさせられた。	22
	社会福祉士は高齢者だけではなく、ホームレスの支援まで担っていることを始めて理解出来た。	23
	ソーシャルワーカーというのは、聞いたことがあるが、社会福祉士は、初めてだった。カタカナの方がいいのではないかと思う	23
	情報量が少ないが、自ら情報収集する上でのとっかかりを与えてくれる。	23
	社会福祉協議会への就職活動中であつたので興味深く読んだ。施設で勉強をして、資格を取れるようにがんばりたいと思う。	25
	今まで、社会福祉士を、介護に関する問題だけを扱う資格だと思っていたが、今回の広告で社会一般のニーズに広く対応する資格であることがわかった。各ソーシャルワーカーの具体的な活動内容が記されているおかげで、仕事の内容がイメージしやすくて良い。	25
	これから福祉が大切になる世の中で、もっと知識を私自身つけなければならないと感じた。	25
	大まかな内容が理解できたので、私も社会福祉士になりたいと思った。何歳でもなれるのだろうか。絶対に社会福祉士になる。	26
	情報が充実していて、非常に興味が持てました。今後の参考にさせていただきます。	26
	福祉分野の関心は高いので、この特集を見て興味を抱いた人はたくさんいると思います。	27
	社会福祉士の仕事にも色々な種類がある事が分かりました。	27
	特集を読んで感じた事は様々なソーシャルワーカーがあるのだなという事が分かりました。図やイラストを使っても分かり易さが伝わったと思います。社会福祉士がもっと全国に広がれば良いと思います。	27
	自分自身、福祉の資格に大変興味を持っている為、今後も福祉の資格を取り上げて欲しい。	27
	社会福祉士について知ることができたので良かった	27
	僕は訳あって、ソーシャルワーカーのお世話になっている。今、社会は、「安心社会」から「信頼社会」へと変わっている時代ではないだろうか。信頼できる人が少ない昨今、これから、ソーシャルワーカーの役割がとても大切になってくると思う	27
新聞の広告になるぐらいだから、社会の中で認知度は高いと思う。実際の現場の声をもっと聞きたかった。	27	
必要ということがわかった	27	
今後も他の職種、資格等の特集をして欲しい。	28	
社会福祉士の方もそうですが、現在の日本では、福祉、介護、医療の専門家が少ないので、賃金が休日面などを改善し、日本が住みやすい国になればいいと思います。	29	
これからの高齢化社会や各種福祉施策の発展のためには欠かせない人材だと思います。もっと知名度を高めていく必要があるのではないかと思います。	29	
男性 30代	活動が期待されていることを知った。	30
	社会福祉士について知識が深くなった気がする。	30
	社会福祉士の今後の重要性を感じた	30
	社会福祉士という職業は、中身がとても重要で重みのある職業だと思います。介護で困っている人だけでなく、生活していく中で疑問に思う事や分からないことなどがあれば誰に相談すれば解決できるかも分かりません。そのためにも社会福祉士とはとても心強い存在になっていくと思います。	30
	この特集で、再び目指してみようと思います。	30
	特別支援教育の特集ももっとクローズアップしてください。	31
	社会福祉士という仕事をこのようにメディアに出すことによって、福祉の世界がますます成長することを願っています。	31
	社会福祉士の方がどのような活動をしているかが良くわかった。	31
	幅広い社会福祉士の仕事、そして役割がとてもよく分かった。	31

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 30代)	この社会福祉士は社会福祉センターと良く似ている言葉だと思いました。試験を受けたり、資格を取るのも大変だろうと思いました。	32
	福祉問題を真剣に考え、少しは自分も何かこの問題に携わりたいと思った。	32
	このような資格に関する記事は大歓迎です。というのも、現在ある資格取得を目指して勉強中だからです。色々な資格をより知ることによって視野が広がると思うので、これからも期待しています。	32
	社会福祉という言葉から色々なことを想像するが、それよりも今の社会において、どんな立場にあってもホームレスになる可能性があるという話に危機感を覚えた。衝撃的な話だが、現実問題として頭にいれておかなくてはならないと感じた。	33
	とても良かった。	33
	社会福祉士の方々は社会において重要な仕事をされている事が良く分かった。これからも活躍を期待したいと思う。	33
	社会福祉士のことをより知る事が出来た。	33
	看護師ではない事はわかったけど、景気が悪かった時に福祉関係でいろいろトラブルが多かったし、なりすましとか横行していたし、本人確認をしっかりするにはなった。	33
	自分自身も通信にて社会福祉士を目指して勉強しているところ。実際に実務に携わっている人の話を聞いてみる事ができて大変参考になった。	33
	今後ますます、社会福祉士の需要が増えてくると思いますが、資格の取得が大変難しそうです。	33
	もっと存在を解って貰う様に掲載すべきである。	33
	社会福祉士のイメージばかり先行で具体的な業務内容や領域範囲についてちょっといまひとつ	33
	格差社会が広がり、本当に困っている人や障害などのある弱い立場の人たちが、ますます生きづらい世の中になってきているので、社会福祉士によってそういう人たちが少しでも救済される手助けをしてもらいたいと思う。	33
	社会福祉士の紙面などいろいろな面で活躍していることを知りました。	34
	これからは少子高齢化になり、大切な仕事でみんな頼りにしている。	34
	日本の高齢化に向けて福祉の専門の制度を利用したい方々に嬉しい社会を希望する。	35
	「社会福祉士」を良く目にする機会があり、どういう経験や過程を積み重ねれば資格が取得できるのか疑問に思っていたので、現状や現場の声を聞くことができ、よりはっきりと理解できた。	35
	頑張ってください。	35
	業務内容を知ってもらうことは大切だと思いました。	35
	具体的な仕事内容が記されていて、どのような仕事をしているのか、よくわかった。また、同じ社会福祉士でもいろいろな活動分野があることもわかった。	35
	単なる「福祉」の分野のみでなく、様々な面で活躍している様子が分かり有意義な企画だった。悪徳商法の撃退もその一つとは初めて知った。	35
	社会福祉士の合格率は難関と言われますが、実際の就労枠、その価値など非常に軽視されている印象があります。これからも、こうした特集によって、ソーシャルワークの重要性と社会福祉士の認知度高めて頂きたいと思います。	35
	社会福祉士の仕事がこんなにも広範囲なものだとは知らなかった	35
	社会福祉士の重要性がよく分かりよかったです。	35
	福祉施設で働いているが、仕事をしながら養成施設に通うのは困難。通信やそれぞれの施設の特色や受講料などを書いた記事を出して頂けると良い。	36
	社会福祉士の役割が社会において重要になってきているので、こういう広告なり特集なりはどんどんやって多くの人に知ってもらうべきだと思う。	36
	大学へ行く時勉強したかったものなのでこの特集もじっくり読んだ。解り易くできていると思う。またいつか勉強しそれを生かす職につきたい。	36
	新聞で連載特集を組んで紹介して欲しい	36
	様々なニーズにどれだけ対応できるかが問題だと思う。	36
	遅まきながら、自分も社会福祉士に興味があり、現在、色々資料収集しています	37
	これからの高齢化社会、社会福祉士の果たす役割は益々重要になっていくと感じた。	38
	高齢化社会に伴って求められている人材だと思っています。専門的知識、技量を身に付けて頑張りたいです。	38
有意義な内容であり、一読するに値すると思う。	39	
無試験で資格を取得できたらいいと思いました。	40	
表面的。	40	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 40代)	社会福祉士の理解が深まりました。	40
	社会福祉士は現代社会と福祉業界において大事である。自分も介護福祉士として特別養護老人ホームで介護業務を行っているが、福祉観向上と福祉職のレベルアップのために大学の通信教育を始めた。これからの福祉向上として巻き返しを図って仕事に勉強にがんばります。	40
	啓蒙のための広告とは思いが、読み飛ばされそうな感じはする	40
	社会福祉士の仕事の重要性がわかった	40
	今まで、社会福祉士という言葉は、耳にしていたのですが今回この新聞が目にとり読んで見ました。この仕事はとて大変だと思いますが国民や困っている人たちの心の支えになってくれればと期待しています。人はいつ人の世話にならなくては、いけない時が来るか分からないので一人でも多くの社会福祉士が誕生することを、心より願っています。	40
	非常に興味深く拝見しました。	40
	有資格者の収入。相談時の費用等に触れていないので資格を取る意欲が。若者に関心が持たれないのでは。	41
	収入面や雇用の現況などをもっと説明して欲しかった。	41
	全く知らなかったのが非常に勉強になった。	41
	社会福祉士等、資格を持つ人が増えることはいいことだ。他の資格の人々と連携してよりよい社会になるといいと思う。	41
	こんなにまで、人との関わり合いのある分野で働く、社会福祉士を尊敬する。この職業は、仕事内容も多岐にわたるので、相当ハードなものだと察する。まだ認知度の低い職業について(それも直接人のために働く職業)、こういう特集を組んで欲しい	41
	実務経験4年からでも社会福祉士になれるということだが、中卒でもいいのかどうか。例えばパンフレットなどで、もっと詳しく知りたかった	41
	よかった。	41
	イメージが先行して、実際の労働内容や労働環境が正確に広報されていない点が納得いかない。	41
	もっと知ってもらうためにも、二面広告でアピールしたほうがよかった。	41
	これからの高齢化社会に向けて、社会福祉士の役割がますます重要になってくるので、頑張ってもらいたい。	41
	大事な仕事だと実感しました。	41
	社会福祉士の方が、どれだけ社会に貢献されているか知ることができました	41
	私自身2002年脳出血で倒れてこの先どうしようかと途方に迷っていた時、ワーカーさんに社会保障の事など詳しく教えて頂き大変気が安らぎました。父も2年前から寝たきりになり転院、転院で大変な時その都度大変お世話になり感謝しております。私は現在資格は持っていないので、地域の社協で独居老人にお弁当を届けるボランティアをしています。ワーカーさんには「社会的弱者」「福祉」に色々な情報を提供して頂きたいと思っています。	42
	自分の知り合いには居ないので興味深く読ませてもらいました。大変そう…の一言です。	42
	社会福祉士について詳しく知ることができたのでとても良かった。	42
	社会福祉士の仕事がとても専門的で、能力の必要なものだと理解できた。これからの社会には社会福祉士がどんどん必要になってくるので、多くの人々が社会福祉士を目指してがんばって欲しいと思った。	42
	大変な仕事ですね。	42
	資格試験の詳細なども紹介して欲しい	42
	これから必要な資格	42
	紙面構成はいいと思います。ただ内容のインパクトにかけるとなるといいな気がしました。	43
	今から目指すのは難しそうですね。消費生活アドバイザーや行政書士より門戸が狭いのでしょうか。	43
	元々臨床心理士として働いているが、この3月に社会福祉士に合格した。この広告を見て、興味を持つ人が増えて欲しい。	43
	社会福祉士には人々が生活する上で抱える様々な課題や多様なニーズに適切に対応できることが求められているのです。船見さんのように一人でも困っている人達に対し積極的に課題を解決してゆく力を持った方の存在は心強いと思う。また田中さんは学生時代に実習生として訪れた施設で、知的障害者に魅力を感じ、彼らが日々の暮らしで困っている事を改善すべく奮闘されていて頭が下がる。ホームレス支援の一環として、入居対象者を選別しないグループホームを作った藤田さんが、ホームレスの人々に対し自己責任でそうだったのではない、と考えている点に感銘を受けた。	43
	受験できるハードルが高いと思う。宅建のように幅広い人材をもとめてもいいのでは。	43
	専門学校でも社会福祉士が取得できることを知りました。	43



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 40代)	よい	43
	これまで各自治体や福祉事務所では表向きは福祉の専門性を標榜しながらも、その対応は通り一遍の制度に言及してみたり、個人への責任転嫁など、実情に即した配慮のあるものとはとても言い難く、国民の付託には全く応じられていません。人間万事塞翁が馬とはよくいったもので、困窮に喘ぐ人達がいる以上、福祉の果たすべき役割は枚挙に遑がありません。もっと機能的かつ行動力と思うのは私だけではないはずで、今回の特集である三者三様の社会福祉士の広範囲の取り組みや個人の裁量に委ねられる案件が多岐に亘り、尚かつ迅速な解決法が見出される事に感慨深いものがあります。周囲に相談できる相手がいるということが如何に心強いのか、支える人と支えられている人がいてこそ社会秩序が保たれると再認識しました。	44
	ホームレス支援・ソーシャルワーカーの生きる権利を守り人生を取り戻す機会を作るという素晴らしい仕事に感動しました。	44
	社会福祉士が担う仕事の多様さを実感しました。皆さんの働く場所や機会の拡大が更に進む事を期待するとともに養成する大学での教育の拡充を期待しています。	44
	社会福祉士、大切な仕事だともっと皆が知り、広がって欲しいと思う。	44
	社会福祉士のことを「ソーシャルワーカー」ということを知った。	44
	ソーシャルワーカーの守備範囲は広く、きちんとした認知と、他業(別役割)との関連等をもっと知りたいと感じた	44
	社会福祉士の方が 今後増えるといいですね。	44
	資格取得のルートが多岐にわたり、その意味でも「広がっている」と感じました。	44
	受験したい。	45
	ホームレス支援まで広がっている。	45
	日本の福祉の現場が、働きがいのある場であり、働く人がそこで頑張ろうと思える職場だと思った	45
	養成校の案内は北から南へ所在地順に記載したほうが見つけやすいと思われる。	45
	今回の記事で社会福祉士の仕事内容を知る事ができた。	45
	実際の現場で役立つ資格であってほしい	45
	福祉に関わる職業はまさにこれからの時代に充実させていくことが不可欠である非常に重要なものであると実感しました。決して生易しい世界ではなく苦労が多く、また華やかなものでもない中で、若者が生き生きと自身の生き方をかけて取り組んでいる姿に感銘を受けました。	45
	福祉の記事、歓迎	45
	福祉を学んでいるもしくはこれから学びたい学生の声も聞きたい	45
	知らないことが多いことに気がついた	45
	社会福祉士の方々が介護の現場を指導していくリーダー的な役割を担うということが理解できました。介護の現場がやりがいのある職場となり経済的にもある程度の給与水準になるよう頭脳集団として行政に提言をつづけてください。	45
	このような「仕事の内容を紹介する」ような広告は興味深い。	45
	給与面で地位向上を願う	46
	ホームレス支援ソーシャルワーカーがいることを知った。私が住む市にも、駅や公園などに、車(廃車)、ビニールシート、ダンボール、布団などを使ったホームレスの方がいる。最終バスのころ(夜中)、駅に女性のホームレスの方がいるのにびっくりした。国、行政が大きく動いて、変わって欲しいと思う	46
	ホームレスについてもっと知る必要があると感じました。	46
	これからの時代に必要な仕事だと思った。できれば自分も資格を取れたらと思う。	46
	社会人が、社会福祉士になるためには、通信教育等で所定の課程を学ばなければなりません。特に2週間の実習が、普段の仕事を抱えている場合実現できず、障害になっています。	46
	初めて関心を持ったような気がします。	47
	社会福祉士が広がると期待したいです。	47
	社会福祉士の内容が理解出来、有益な特集だった。今後自分が同士とコンタクトしたくなる場合に備え、同士へのアプローチ(アクセス)方法も教えて欲しい。	47
	福祉の世界で一生懸命頑張っている記事をもっと沢山載せて欲しい。	47
	思ったよりいろんなところで活躍しているのと、試験が誰でも受けられないのが意外だった。	47
	すてき、参考になる	47
	頑張ってください。	47
	社会福祉士が現実どんな会社、団体で仕事ができるか、またしているのか、もっと具体的に知りたい。	48
	10万7000人がソーシャルワーカーの適正規模かどうか不明ですが、必要な専門職だと思います。待遇面等の情報も知りたいと感じました。一番知りたい所です。	48

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 40代)	良い	48
	私は学生時代、障害者を支援する地域の福祉作業所でボランティア活動をしていた。何か私で力になることができたという思いで参加していた。仕事としてやりたいという気持ちもあったが、給料が出ない、雇えないということであった。もっと情報を提供して欲しい	48
	地域の交流が少ない現代、「ちょっと相談」ができていく今、大変必要とされている役割だと感じた。	49
	社会福祉士という仕事の重要性がよく理解出来た。	49
	社会福祉関係は、大変不安を持って見ている。制度の変更の根底に、人間に対する愛情が欠けているように思う。広告は、大変将来有望な文面だったが、本当にそうだろうか。社会が抱える問題に対応できる力になるかどうかは、一人ひとりにかかっている	49
	仕事と資格をテーマにした企画はよいと思う	49
	あらゆる職業は全て何らかの形で人々の役に立っているが、社会福祉士は特に明確で息子達にも目指して欲しいと感じた。	49
	資格試験の難易度が高くなっても、受験資格を緩和し、できるだけ一般の人が受験できるようにして欲しい。	49
	大切な仕事です。	49
	大変な仕事だと感じた	49
男性 50代	中学で公民を教えています、社会福祉士と介護福祉士の違いをはっきりと意識していませんでした。ソーシャルワーカーという言葉が簡単に使っていたようです。	50
	悪徳商法を撃退する事も大変な事だと思うが、知的障害者や精神障害者を介護する事の大変さを痛切に感じられた。	50
	社会福祉士はケアマネジャーだと混同している人が自分の周りでは少なくない。自分も資格名は知っていても具体的な仕事内容については、この特集を読み終えるまではわからなかった。最近身内に介護を要する人がいるようになり、福祉に関してより注目するようになった。介護に携わるようになると、時間制約や出費、労力などが家族につきまとう。社会福祉士は、行政と家族をつなぐパイプ役であると同時に、先行きを案じる要介護人を含めた家族のサポート役であるという重要な担い手にあることを知った。	50
	社会福祉士の重要さや大切さがよく分かった。	50
	日本は、社会福祉が遅れていると思います。	50
	これからの社会の在り様について真剣に学ぶ必要性を感じた。	50
	社会福祉士を世間に啓発する良い機会だと思う。	51
	今の日本の社会では社会福祉士の必要が十分にあるし、また必ず役に立てる仕事だと思う。	51
	もっと社会から認知されてよい職業だと思った	51
	よく理解できた	51
	これからの時代とても大切になってくる仕事だと思った。	51
	介護関係の特集を組んで欲しい	51
	今後の、高齢化社会には、社会福祉士は、重要だと思います。	51
	もっと詳しく	51
	現代における心のカウンセラーも担う人材だけに、今後多くの人材を輩出してもらいたい。	51
	社会福祉士の必要性がわかった。	51
	興味深く読めた。	51
	社会福祉士、あまり聞く事が少ない言葉です。世間にもっと認知され活動が伝われば良いと思います。	52
	社会福祉士の本来の姿と仕事が理解出来、良い企画だと思いました。実際以前のイメージと変化しました。悪徳商法撲滅やホームレスの社会復帰の支援は少し意外でした。	52
	社会の為になる立派な仕事だと思うが、国家試験で資格を取得しても関連企業に雇われ、抱え込みとして仕事をする身になるのであれば本来の力が発揮出来ないのではと感じた。単なるアドバイザー的な役割になりはしないか懸念するところ。独自の権限を持たず位の配慮が必要かと思う。	52
カラー写真が入った方が良いと思う。	52	
高齢化が進む日本社会、また社会構造の著しい変化の中で、社会福祉士がもっと必要になってくる時代は手に届くところまで来ていると思う。	52	
社会福祉士の制度が1987年にでき、既に20年経っていること、10万人以上の有資格者がいることは意外だった。また、ソーシャルワーカーという名前しか知らなかったのも、紙面にあるような様々な分野で活動されているのは初めて知った。良い勉強になった。	52	
知識が広がった	52	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 50代)	私は、4大卒(工学部)のため、養成校の通信過程を経て、社会福祉士の国家試験に3回チャレンジしましたが、不合格です。先般、介護福祉士の問題が社会的に取り上げられていましたが、社会福祉士については、まだ世間的に知られていないのが実際だと思います。今回の紙面を見て「高尚」過ぎてどのような社会的存在なのか伝わって来ません。今後に期待します。自分の勉強不足でこのような事は言えないのですが、「試験問題が難しすぎます」質を保つのは重要な事ですが、世間的に「社会福祉士の必要性」を認識してもらって制度改革が必要だと思います。	52
	人間が人間らしく生きていく手助けをする活動なのですね。私ももうすぐ定年ですのでお世話になるかも。	53
	格差社会の中、弱い人や困っている人達の為に力になる社会福祉士、頼もしく思います。是非辛い立場に置かれている人々に希望を与えてより良い社会を作っていく為にこれからも頑張ってください。	53
	これから就職しようとする人達の職業を選択する時の参考になると思う。	53
	自分の健康には本人が責任を持たなければならないと思う。健康づくりと医療そして福祉をつなぎ、医療や福祉の関係団体、大学等の教育、研究機関、経済などの分野の団体と共に全力で取り組まなければいけないと思う。	53
	社会福祉士は病人のケアだけだと思っていたが、仕事がこんなに広範囲だとは知らなかった。	53
	わかりやすく便利。	53
	社会福祉士の広告は、初めて見た。宮崎で社会福祉士としての仕事はほとんど見当たらない。私は、通信教育により社会福祉士の受験資格を得ようと計画しており、とても参考になる広告だった。社会福祉士として何をしようとするのか、もっと詳しく勉強するのを感じている	53
	社会福祉士の資格取得がもう少し簡単になればと思います。	53
	社会福祉士の仕事を広く理解してもらうために是非続けて欲しい意見広告です。	53
	これからもこの様な企画をお願いします。	54
	ソーシャルワーカーの仕事はとても意義深い。社会福祉士の仕事としてのスケールの大きさに魅力が感じられた。	54
	これからも特集をして頂きたいと思います。もっと具体的な事例も掲載して頂けるともっと良く分かると思いました。	54
	社会福祉士に対する仕事の内容、これから必要とされる理由、方向付けが少しわかった気がする。	54
	社会福祉士の役割、勉強になった。	54
	社会福祉士を養成する大学がもっと増えることを望む。	54
	大変意義深い。	54
	制度の概略や実際の活動のイメージがあまり伝わってこない。この種の記事としてはかなりレベルが低いと感じた。	55
	これからの福祉社会で必要になる資格です。	55
	私の母校の大学も記載されていたが、養成校協会は、新聞で見る限り、25校だけのように思う。何校中の何校分とかと記載しておくべきだと思った	55
	なかなか大変ですね。	55
	広く知らせるよい方法だと思います。	55
	よくよく読みました。簡単な問題は確かに解決可能ですが、相談者の大半はどうにもならない相談でしょう。それに対して果たして対応できるでしょうか。疑問です。	55
	介護福祉士、健康運動指導士など取得、今後の目標としてケアマネを社会福祉士の娘と競うあう向上心でスキルを上げて行きたい	55
	介護福祉士の処遇が問題になっています。同じ轍を踏むのではと危惧します。	55
	知らないことを知ることができた。	55
	社会福祉士は言葉だけ聞いて知っていたが、内容については知らなかった。社会福祉士が随分と幅広い分野で活動をしていることがわかった。悪徳商法の相談、ホームレスや障害者支援等、ごく身近な問題にも貢献していることは知らなかった。現在の社会には無くてはならないという事が深く理解する事が出来た。	56
	よくわからなかったが、なんとなくわかるようになった。	56
	今現在社会福祉士登録者が10万7000人という数には驚いた。又、色々な分野のソーシャルワーカーがあるのにも驚いた。	56
	資格だけではどうしようもない。	56
	名前からくるイメージで、介護、障害等が頭の中に浮かぶが、意外だったのが悪徳商法の撃退に関わっている事。幅広く活躍されていることに頭が下がる。頑張ってくださいと思う。	56
	社会福祉士についての理解が深められた。	56



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 50代)	知的障害者支援だけでなく、いろいろな支援をされていて、ありがたいと思った。役場などにポスターとか広報をもっとしてもらえたらと思う	56
	わかりやすかった	56
	さらなるサービスの創造。縦割りのな福祉であってはならない。何かを創り出す。世論の形成で社会制度を変える	56
	社会福祉士の仕事の分野が広がりを見せている。社会生活をするうえで適切にニーズに対応するべき重要な職場である。これから更に活動範囲も広まって行くであろう。そして養成校数も増えている。更なる活躍を期待する。	56
	もう少し職域が広くなり就職先が多くなるような活動をして欲しい。	56
	参考になった	56
	社会福祉にもノウハウの蓄積が必要なことが分かりました。	56
	社会福祉士についての特集で大変参考になりました。	56
	大変良い企画だと感じました。	57
	これからは大切な部分であり、相手の立場になって常に行動してほしいと思います。	57
	昨年から今年にかけて母が入院した。その時、ソーシャルワーカーさんにアドバイスをいただき、大助かりだった。若い方が頑張っておられて、元気もらった	57
	社会福祉士になるには具体的にどのような科目を履修するのかも書いて欲しかった。	57
	もう少し具体的な事例をあげて仕事内容を説明してほしい。	57
	具体的なイメージがわかりません。学生にはもっと判らないような気がしました。	57
	息子の進路選択として伝える。	58
	母は現在、介護施設に入院している。好きで年をとる人は誰もいない。会社都合で早期退職しているが、将来は公的機関で就職を考えている。福祉に対して勉強したいと考えている。	58
	時代が社会福祉士を必要としていることをより一層わかった気がする。	58
	ホームレスに対しても支援が必要です。	58
	まだまだ世の中に知られていないのが現状だと思う。より一層活動内容や役割について周知を図っていく必要があるように思う。社会福祉士のみならず、福祉、介護に携わる専門職の方々の役割の重要性に目を向け、報酬ももっと増額しないと担い手がいなくなってしまう恐れがある。厚労省はもっと努力すべきだ。	58
	素人的考えかもしれないが、所謂、専門的範囲、内容をより分かりやすく紹介されていると思う。その意味で、更に繰り返しも含めて、提供していただきたいと考える	58
	実際の働く場所のイメージがわからない。また国家資格としてどの程度評価されているのかもいま一つ不明。	58
	以前から自分でも興味を持っていた仕事・資格に対して、大まかな内容・仕組み、ソーシャルワークも理解できたかなと思いました。資格を取らなくとも、地域に密着・貢献出来る事を探そうと想起こされました。	58
	資格として有望	58
	どこに所属して働くのか、理解できなかった。	58
	社会福祉士の実態がよくわからないので、宣伝をしてもそんなもんかな、ぐらいの印象しか浮かばない。	58
	今後、福祉に対する活動がますます注目されてくる社会になると考えます。その意味では先端で活躍する「社会福祉士」のことが、少しでも伝わり、大変貴重な紙面となりました。	59
	社会福祉士が様々な職場で活躍しているとわかった。	59
	是非若い人達に関心を持ってもらえるようになると良いと思います。	59
	現代の福祉社会の為、もっと育成についてPRすべきであり、今後共期待している。	59
	タイトルを社会福祉士がやっていること、とかもっとインパクトのあるタイトルでも良かったのかも。社会福祉士は何が出来るか。など。	59
社会福祉士の仕事の概要がわかった。	59	
社会福祉士とは、聞いてはいましたが何も知らないも同然でした。介護士と混同しているところもありました。この広告は良かったです。こういう仕事をしている方がいると具体的によく解りました。高齢化社会には心強いです。	59	
福祉を支えている、現場の悩み等が理解できた	59	
これからの職業選択に役立つものである。	59	
社会福祉士の制度が変わったのは知らなかった。以前、資格取得のため勉強しようとした時期があるのに初耳だった。	59	
社会福祉士について全く知りませんでした。良い広告でした。	59	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
男性60歳以上	実家が老人相手の事業の為、国として将来に向け老人や障害者の為の国家資格を誕生させた記事を読んだ記憶が思い出されました。興味はあったが日々追われ忘れておりました。昨今重要性が問われる毎日です。	60
	これまで福祉関係の仕事につく“何か”の資格だろうと漠然と考えていた。ここに挙げられている例は皆「ソーシャルワーカー」と名称が付いているがソーシャルワーカーは以前から存在していた筈。これからは資格を取らないとワーカー職につけないという事か。「社会」が頭に付くと単なる福祉士と違って来るのか。田中さんが一番もっともらしいが、藤田さんの仕事は資格が無くても出来る。船見さんの例は社協に勤めているだけで内容は福祉とは全く無関係だ。厚生省の役人の説明は福祉に限定して一番分かり易い。その具体例を紹介して欲しかった。それなら素人にも分かる。ここに挙げられているのは例外ではないのか。	60
	今後も作業、理学療法士、ケアマネージャー等、福祉関係の職業についての資格の取り方、仕事内容について特集を組んで欲しい。	60
	このような情報はこまめにチェックしたいです。	60
	魅力的な職業に感じました。	60
	年齢制限がなければ受けたい	60
	まずまず	60
	若かったらチャレンジしたかったな	60
	進路を考えた時、教員と社会福祉士と考えたこともあった。子供が私達を見ていたのか、援護支援の学校に勤務している。	61
	社会福祉士の仕事は地域に密着し拡大。	61
	社会福祉士という名前を聞いたことがあったが、どのような仕事をするのか、内容まではよく知らなかった。ホームレス支援ソーシャルワーカーなどの記事を読んで、どんな仕事をするのかよくわかった。2007年度は約1万4千人が合格しているが、どのくらいの割合で、社会福祉士として就職しているのか知りたいと思った。続けて掲載して欲しい	61
	福祉社会を側面から支えていることが分かった。	61
	この職業の現実の厳しさをPRするべき	61
	大変興味深いものでした、労働報酬はもっと手厚く、労働に見合ったものでなくてはならないですね。	61
	九州に“社会福祉士”の大学もなく一般的には知られていないとおもいます。機会があればまた新聞にて一般に周知させるためにも全面広告も必要かと思えます。	61
	仕事の内容を、もう少し具体的に教えていただければと感じた。	61
	今後に亘って必要性が増えるので早急な対策が絶対必要	61
	大変参考になった	61
	良い企画だと思います	61
	人のため、世のために頑張る社会福祉士には、本当にその心根の優しさや、志の高さに頭が下がります。	62
	社会福祉士の幅広い活躍の必要性を感じた。様々な分野で活躍する社会福祉士は決して甘くない仕事で、色々な分野においてホットな心の持ち主でないと障害者に対応できないと感じた。	63
	実際の活動が理解できていないので、どのような活動をどこでどのように行っているか具体的に知りたい。	63
	とても良い勉強になりました。	63
	福祉士の紹介はどこで、又費用は、	63
	これから介護とも関連するのかな	63
	ソーシャルワーカーに関して理解を深めることができました。	63
	社会福祉協議会があり、活動内容も情報伝達されていますが、社会福祉士との関係、活動の関わりは報じられません。ソーシャルワーカーの実際活動現場からの具体的関わりの話を読ませて頂き、よく分かりました。それにしても地方にいくと社会福祉士の何と少ないことでしょう。今回の啓発性豊かな広告に敬服致します。	64
	それぞれ皆さんの信念と情熱が感じられた。近年新聞紙上やテレビ報道等で痛ましい事件や事故を知るにつけ心が凍る思いがする。我々国民全員の努力で安全、安心そして情操豊かな国民を育む必要性を感じる。	64
社会福祉士が看護師とともに、社会的に医療、介護の責任と重要性があり、とても大切な仕事だと認識している	64	
対象者は養成希望の人向けの広報だと思うが、仕事内容があまり理解できなかった。日頃、見かけたことがないので、実在勤務しているのか疑問。あるいは、社会福祉士のお世話になっていない世界にいるのかもしれない	64	
仕事の中味は大変だが、社会的にはなかなか理解されず、それにみあう評価がされていない面もあることが分かりました。これから、もっと社会的に理解され、評価されるべきだと思います。	64	
社会福祉を学習する学校が、こんなにあるのは驚きでした。	64	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 60歳以上)	インドネシアやフィリピンなどからの人が多く入ってきて大丈夫なのでしょう	64
	国家試験、社会福祉士の合格率はどの位なのでしょう	65
	年齢が高いだけに記事を拝見し、まず力強い思いをしました。社会福祉士の仕事の大切さ、大変さが伝わってきました。それだけに社会福祉士養成校協会・社会福祉協議会・社会福祉士会の益々の充実を願う気持ちで一杯になりました。国及び自治体の多大な支援も期待したいです。	65
	社会福祉士の存在が我々が生活する上で抱える様々な問題をサポートするパートナーとして、いかに重要であるか認識し特にこれからの高齢化社会において重要な役割を果たす、なくてはならない存在である事を実感した。	65
	みんなが暮らし易い社会を作るために、我々の暮らしを支えるパートナーとして社会福祉士の活躍を期待している。	65
	こういう広告では例えば去年の社会福祉士の国家試験の問題の一部を掲載しておく、我々素人も興味本位で解答に挑戦してみようと言う気になり、もっと身近に親近感をもって見れるようになるのではないかと。	65
	非常に勉強になりました。これを読んで社会福祉に携わる人が増えることを期待します。	65
	さらに福祉サービス関係の内容を知りたいと思います	65
	頑張ってください	65
	今後ますます高齢人口が増す中で必要とされると思うので、関心がある。	65
	この広告から社会福祉士の必要性を感じたので大変良かったと思います。	66
	社会福祉士の方が増える様望みます。	66
	世界経済が減速していく世にあって、人類に繁栄をもたらすことが善徳とされた時代が変わり、生活への原点は何かと見直しを図り、これからの世の中が進んでいくであろうと思われる方向性に福祉活動が期待される。その最前線に立つのが福祉士で、その機能を大いに躍進させて欲しい。	66
	社会福祉士のニーズが高度化、多様化しているのですね。福祉の専門家としての活動だけではないのが良く分かった。船見さんのように悪徳商法の分野でその対応に従事している人もいますのですね。特集を読んでいい勉強になった。	66
	社会福祉士の仕事内容については、全く知らなかった。母が最近、介護を必要とするようになり、介護福祉士と相談することで、関心を持つようになった。社会福祉士の利用を考えている	66
	これからの社会に必要なみんなが知っていかなくては、と思う事が示されていた。このような取り組みの紹介を今後もして欲しい。	66
	社会福祉士の今後の重要性を充分知る事が出来た	66
	名誉職のイメージがある。仕事内容をもっとしぼる方向にしたらどうか。	66
	社会的には未だ認知度が低い社会福祉士ですが、今後の幅広い活躍を期待してます。	66
	近未来、自身もお役に立てると良いと思っております。	66
	社会福祉士に関して、ある程度理解は出来たと思う。これからの社会において大きな役割を担うと思われる割には、あまり知られていないと思いますので、今後も、広く社会に理解され、日常生活に密着した活動が出来る事を期待しています。	66
	分かり易く見やすい紙面です。	67
	今回で2回目ですが、内容がよくわかりました。目立たない存在ですが、とても大切です。	67
	大切な仕事であることがよくわかりました	67
	社会福祉士の歴史はまだ浅い。理解度も低いかも知れないが、ますます複雑化する制度、人権問題、プライバシーの点で難しい局面を打破しなければならない。期待も大きいのでがんばって欲しい。	68
	具体例を挙げて、もう少し判りやすさが必要。	68
	社会福祉士の重要性に比べてあまりにも知られていない現実。今後もあらゆる機会を捉えてPRしていくことが必要だと思った。	69
	みんなが暮らしやすい社会へ、社会福祉士の重要性は確認、理解できたが、少子高齢化の進行等により、国民の福祉ニーズは拡大している中で社会福祉士が10万人以上も登録されているが、果たして需要が持続的に可能かどうか危惧される。	69
	優秀な人材が集中すれば良いと思う。民間では実施している学歴不問。	69
	多めに宣伝してもらいたい。	69
	解りやすく書かれていて大まかな内容は理解できた。	69
随分幅広く活躍しているのだと感じた。頑張ってもらいたい。	69	
高齢化の進むなかで社会福祉士の活動は欠かせなくなってくると思います。	69	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 60歳以上)	今後の人々の生活に大きく関わっていく、社会福祉士について改めて考えさせられました。良い指導の上で良い人材が育っていきたくて嬉しいですね。	70
	20数年前より社会福祉協議会とお付き合いがあり、一部の仕事は知っていましたが改めて色々なお仕事をされている事がよく分かりました。	70
	社会福祉士の人がいかに重要な仕事をしているか理解出来、これからの社会は福祉士の人によって多に変わると信じます。	70
	過去に民生児童委員だったこともあり、勉強になった	70
	初めてこの種の記事を読みましたが若い人が前向きな姿勢で取り組んでいる事が判りました。これからもこれから内容も継続して掲載されるよう望みます。	71
	現在、社会に何が出来るかと考え、勉強中です。	71
	この記事で社会福祉士が全国に約11万人もいる事を知り心強く思う。又、今後の資格保有者が増加する事も期待しています。	71
	これからの社会には大いに必要である。教育委員として指導して行きたい。	71
	社会福祉士について良く理解できた。	71
	社会福祉士は資格制度がありながら、実際に仕事として社会での採用率は、まだ少ない。この広告は、こうした実情を改革していく上で、とても役立つものだと思う	71
	福祉だけでなく教育・医療・司法・行政など多様な知識や技術が求められる時代になり、社会福祉士の活動範囲が大きく広がっていることを知った。多くの社会福祉士の力添えで社会に貢献されることを期待してる。今後も社会福祉関係の広告特集をお願いします。	71
	一般市民に社会福祉士について知ってもらいたい機会だと思う。	71
	社会福祉士の仕事をもっと詳しく記載した広告でなければ中身が分からない。社会福祉士と介護福祉士の仕事の分担も不明です。	72
	社会福祉士は介護保険者を対象に従事する人と思っていた。私も地域の社会福祉協議会に参加しているが自分の所は民間団体でなく区(行政)に属している。従って自分の所には社会福祉士はいないと思う。社会福祉協議会にも民間と行政の二つのルートがあるのだろうか。	72
	現在福祉関係の委嘱を受け市社会福祉協議会に出掛けますが、昼食時間でも電話等対応で本当に一生懸命やられている姿を目に致します。一般の方では福祉関係にお世話になっている人達以外は知られておりません。第一線で活躍されている「社会福祉士さん」を知る上に良い企画と思うし福祉についても良く理解される事と思います。	72
	地方紙と異なり、さすが中央紙、というか朝日新聞ならではの記事の取り上げに感謝している	72
	通院している病院でソーシャルワーカーを利用しました。この広告でかなり内容を理解出来ました。	73
	社会福祉士の理念や社会的必要性は理解しておりますが、現実には一般の理解はどの位か少々心許ないような気がします。この広告特集で理解される方は少数組ではないかと思えます。もっと理念先行でない説明が欲しいのでは。	73
	時折広告特集でもっと詳しくわかりやすい記事をお願いします。	73
	福祉士について知ることでした。社会的ステータスが出来るよう、各人の誠意が重要と感じた。	73
	大変良い企画だと思います。これからはますます世の中が必要とする職業だと思うのでもっとPRした方が良いでしょう。	75
	特別擁護老人ホームでボランティアをやっていたので、社会福祉士の仕事の大切さが良くわかる。その仕事ぶりには頭の下がる思いです。その反面、福祉を食い物にしたり、金儲けをしようという者がおり残念。世の中に対する奉仕の心なくしては出来ません。	75
	全面広告割付が適切、目を引いたので読んだ。現在の自分には無縁な存在と思っはみたが後期高齢者故に明日にも頼らざるを得ないと思って熟読した。	75
	社会福祉(特に老人福祉)に関わる方々の労働条件が問題視されている中で、これらの職業人について、より広く、あからさまに実情を天下に知って頂く事は大変有意義な事と思う。	75
	現行社会にとって必要かつ不可欠の職務と考える。	75
	私自身、お世話になるかもしれない。兄、姉ともに脳卒中の障害者。早期治療、リハビリをしたが、元どおりにならなかった。現状は、社会福祉士の世話でなく、医療関係者の世話になっている。私が、社会福祉士の世話になることを考えて、もっと知りたい。勉強したい。医療関係を	75
Q1,Q2について以前からこの種の業務について間接的にタッチしているので、知っている。	75	
有意義、求心力があると思えます。	76	
福祉といえば老人対策ばかり考えていた自分の愚かさが恥ずかしい。自分も勉強せねばならないと思った	76	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(男性 60歳以上)	社会福祉の重要な事が理解できた。107000人の社会福祉士が活躍されているようだが、日本の将来を考えると更に増えて欲しいと思った。生活弱者と言われる方々が幸せな人生を送れるようご尽力を賜りたい。	76
	大変勉強になった。	77
	今の世の中色々な分野で様々な事柄が起きていて、その対応に後期高齢者たる身には仲々で今後もこの種の“広告特集”をお願いしたいと思う。	77
	20年以上もの歴史を持ちながら知名度も低く無関心だった。社会福祉士が多様な分野で活躍の場を広げ、その数も着実に増えていることを知り、高齢社会を迎えた今日、力強い朗報である。	78
	孫が自分で社会福祉士を希望し大学4年間卒業はしたが国家試験合格出来ず困っています。投資1000万程(学費)資格が貰えないのが何より残念です。4年生の大学専攻した者に恩恵がないのでしょうか。御配慮お願い致します(制度改正)	78
	わかりやすかった。次はもっと細かく読みたい。	78
	大変幅広い活動です。	79
	社会では重要な役割の仕事だということがわかった。	80
	弟が脳卒中で倒れた折、ソーシャルワーカーの指導を受けたが、社会福祉士がソーシャルワーカーとは知らなかった	83
	何か資格を取ろうと考えていたのでとても勉強になった。	86
男性 年齢不明	社会福祉とは、聞こえの良い職名なので、「福祉」の意義を調べたところ、明解辞典に「さいわい、幸福」。実用国語辞典によると「整った生活環境」と書いてあった。要約すると幸せと生活環境を良くするために指導するサムライ(士)さんだ。更にサムライさん達の意見を要約すると1、市民の生活を守る。2、地域社会に貢献する。3、権利を守る、人生を取り戻す等。良いことを並べているが、基本は「健康な人間づくり」でないだろうか。過日のアサヒに日本人の最大の不安は、健康(66%)と報道されていた。よって福祉への第一歩は、介護老人にならない健康づくりこそ最重点策であり、健康こそ幸福の基本であると思う者です。如何でしょうか。一考を望む者です。	87
	将来、社会福祉士になりたいと思っている。	
	具体例を挙げて、理解しやすいような記述をしていただきと思った	
	社会福祉士になるには、いろいろな入り口があることがわかったが、いいことばかりが書いてある。母は、専門学校を卒業して、社会福祉の資格を持っているが、子供には一生する仕事ではないと反対する。人の世話をすることは、そんなに簡単ではない。人と接することは忍耐、自分との価値観の違い、体力の限界もある。よく人の話を傾聴しなければならないと、いま悩んでいる	
女性 29歳以下	ソーシャルワーカーは大規模病院で医者に紹介頂いた時にその名称を始めて知った。今日、新聞を読んで日本語で言うと社会福祉士とわかった。読んだ時のイメージと現実とのギャップが大いなのと思った。実は僕は耳が不自由で社会福祉士は全員手話をマスターしているだろうと思っていた。実際には手話できない人が多く、なんで手話を学んでいなかったのか、がっかりしている。社会福祉士要請施設に普及に手話マスターをつけるようにお願いしたいと思う。	
	あまり印象に残りませんでした。	
	障害者の方を助ける仕事をしているのがよく分かった。でも市民のためと言うのは何か具体的でないがよく分からない。伊賀市にまだ取りくまなくてはいけないという何か特別なものがあるのか。	12
	大変な仕事ですが、とても大切な仕事ですね	12
	私は、今はまだ中学2年生だが、将来は社会福祉関係の仕事が思っている。この広告を見て、一段とその思いが強くなった	13
	社会福祉士になるには、とても道のりが遠くて、なるのに時間がかかる。その分、いろいろなことを身につけたり、学んだりしていき、人のため、自分のため働く。生きるのにとっても力があるんだなと思った。学校で職業について調べたことがあり、一つ知識が増えたので良かった	13
	社会福祉と書いてあったので、老人ホームに勤めている人が老人を看護するんだと思っていたけれど、広告特集を読んでみたら様々な分野があると知りました。とてもわかりやすく参考になりました。	14
人との関りを大切に、心豊かに過ごせる世の中にできる事に貢献する仕事を知ることができて良かった。	15	
仕事の内容まで知れたので将来の仕事の選択肢が広がりました。	15	
私の姉は、大学の医療福祉学部を卒業して、今、老人デイサービスセンターで働いている。なので「社会福祉士が広がる」という見出しに、とても興味を持てた。私は将来、医療保育士になりたいと思っている。私自身、難しい病気(小児がん)で入院していたことがあり、大変な病気を持っている子を笑顔にしたいと思ったからである。今度は、医療保育士について、特集して欲しい。あともう少し、医療系の記事を増やして欲しい	15	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 29歳以下)	「ホームレス支援ソーシャルワーカー」というものがあるのを初めて知りました。すごくやりがいのある仕事だと思いました。	16
	これからの社会に大切な社会福祉士、とても為になる。私の就職の選択に役立つ。	16
	社会福祉士はとても重要な仕事である事がわかった。社会福祉士になるには、いくつかの可能性があることを知る事が出来た。	16
	社会福祉士が立派な職業である事が良くわかった。私もなりたいと思う。	16
	進路については興味がある。社会福祉士を目指している人も多く何となくは知っていたが、特集で仕事の中身、役割、大切さを実感できたような気がする。これからの社会でとても重要な役割を果たしていく分野のように感じた。養成校も紹介されていて参考になった。	16
	進路が決まらず、なんとなく福祉関係の仕事に就きたいと曖昧な気持ちしかなく悩んでいた。社会福祉士という仕事の内容を初めて理解し、地域のお年寄りや子供達が安全に暮らせる環境を作っていきたいとはっきりした夢を確立出来た。この特集に出あえて良かった。	17
	私は児童福祉の社会福祉になりたいと思っています。他の社会福祉にたいして知る事ができよかったです。	17
	ボランティアで募金活動に参加したりして、ご苦労様の一言で感動し色々な経験が出来た。今後、人の役に立つ仕事をしたい。社会福祉士についてもっと知りたいと思った。	18
	少子化、高齢化の進む国内で、本当に必要なのは、人間らしくどう生きるのか、ということではないだろうか。私たち自身の生き方、暮らしを見つめる上で、大切な仕事だと思った	18
	私は介護福祉士と社会福祉士にとっても興味がある高校3年生なので福祉が学べる大学を受験する。社会福祉士には高齢者・障害者・児童だけでなく、教育医療などでも活躍していることを知り、将来性がありやりがいのある仕事だと改めて感じた。3人の社会福祉士の方の記事を読み、私はますます福祉を深く学び、課題を解決してゆきたい、と思った。最近福祉問題など多くあるので、もっと今回のように福祉について取上げ、多くの方に知ってもらいたいと思った。また新聞で福祉の事を紹介して欲しい。	18
	将来私もソーシャルワーカーになりたいと思い、この特集はとても参考になりました。	18
	私は将来福祉系になろうと思った。それはこれからの時代はお年寄りの方が沢山増加するからです。この広告を役立てていきたい。詳しくとても分かり易い。	19
	社会福祉士を目指して今大学で勉強している為、この広告はすぐに目に留まり、隅々まで読んだ。国家試験のことをもう少し詳しく教えて欲しかった。	19
	私は今、大学2年で社会福祉について学んでいます。2年になり、専門的なことを学ぶ機会が増えましたが、ホームレスを支援するソーシャルワーカーがいるのは知りませんでした。ソーシャルワーカーの活躍の場がより広がっているのだと、改めて実感しました。	19
	資格取得に興味を持った。	20
	イラストや内容を箇条書きにする等すると分かり易いと思う。	20
	大学で在宅看護を学んでいる。今夏に施設においての実習がある。社会福祉士の役割にぜひ注目して、専門職の連携、協働について学びを深めたいと思った。	20
	自分は今大学2年生で、社会福祉士の資格を取ろうか迷っている。と言うのも、大学の先生に聞いたところ、「社会福祉士の資格は持っても何の役にも立たない」と言われたからだ。仕事内容も良く分からないと思っていたが、この広告を見て、世間にはこんなに色々な仕事をしている人がいると気付かされた。やはり資格の勉強をしてみようという気になった。今度は密着レポートのような特集をやって欲しい。	20
	内容もよく理解でき、こんなにもニーズがあること仕事の幅が広いことをあらためて痛感しました。社会福祉士を目指している私にとってますますやる気というか希望が持てる特集でした。	20
	社会福祉士が社会に役立つ職業であることを広めることが出来たと思います。	20
	社会福祉士の仕事の素晴らしさと大変さが理解できました。	21
10万7千人も社会福祉士がいるのはびっくりした。私が年をとった時のことを最近考えと不安になる。福祉全体が安心なものになって欲しい。	21	
自分自身も大学で社会福祉を学んでおり、超高齢社会の日本において必要不可欠な存在であると思っている。多くの社会福祉を学んでいる学生がいるのに、人材不足になってしまうのは、将来に対しての不安がぬげないからだと思う。そういった点も訴えてくれたらと思った。	21	
他の情報ももっと知りたいと思った。	21	
社会福祉士と言う言葉を聞いた事があるけど、記事を読んでも少し難しく理解しづらい感じをうけました。	21	
社会福祉士になるにはいろいろな道筋があることが分かった。一番、なりやすそうなのは4年制大学を出ることかな。	21	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 29歳以下)	数年前に介護福祉士の資格を取得しているのと同じような職種が取り上げられて嬉しかった。現場の職員の話が書かれているのはかなり良い。社会福祉士になる方法が図で表しているのが良い。これを観て社会福祉士になる人が増える気がする。	22
	勉強になりました。社会福祉士資格取得興味があります。	22
	一般大学は卒業したが、資格の有無は本当にひびいてくる。人と接するのはきらいではないので、興味があった一般養成施設(1年以上)という所を知りたいと思った	23
	福祉関係の仕事をしているので知っているつもりだったが、とてもわかりやすく参考になりました。	24
	いつ自分に必要になるか分からないので今のうち知れて良かったです。	24
	とても良い。	24
	これからは少子高齢化が進み社会がおろそかになる世の中、社会福祉士の皆様に期待したいです。	25
	今年の春より、私は介護福祉、友人は社会福祉の専門学校へ進んだ。病院だけのソーシャルワーカーだと思っていたが、直に、人、社会、生活に携わる仕事なんだと、この記事を読んで知った	25
	これからの時代に最も必要とされるお仕事だろうと感じましたね。資格が取れるまでが大変過ぎるような気もしますが質を落とさない為にも大切なことなんだろうと思いました。	25
	内容がわかり、参考になった。	26
	社会福祉主事任用を持っているので社会福祉士の仕事に興味を持っている。色々な事がわかり良かった。教育テレビでほっとポットの仕事の様子を観た。	26
	社会福祉士の仕事が少し理解出来た。資格を取りたいと思える為にも、もっと具体的な仕事内容や就職できるのかどうか、実際のところが知りたいと思った。	26
	人の目に触れることで、皆とはいかないまでも、理解者や志す人は増えると思う	26
	私は平成20年1月の試験で念願の社会福祉士の資格を取得し現在、高齢者施設で生活相談員をしています。念願の社会福祉士を取ったものの、仕事が決まるまではとても困難な道のりだった。難しい試験に合格しても仕事が無い。あったとしてもヘルパーと同じような仕事。社会福祉主事でもオーケーという求人があほとんど。給料が少ないなど、とても仕方なかったと思っていた。しかし今の仕事に就き、ご家族からの信頼度が主事とは全く違うことを実感した。まだまだ知られていない資格ではあるが、これからもっと活躍できる場が増えるとよい。	26
	介護に仕事をしているのでとても興味のある記事でした。	26
	業務内容については、介護保険や地域包括支援センターについても取り上げるとわかり易かったと思う。社会福祉士の資格を持っていますが、大変興味深かった。	27
	社会福祉士というのは聞いた事がありました仕事の内容までは知りませんでした。今回の朝日新聞の記事を読み詳しく分かりました。人々の困った事の相談にのり最善の策を考え導いてあげる、という感じがしました。とても大変な職業ですね。今回記事に10万人以上が社会福祉士に登録と書いてありましたが、それが多いのか少ないのか分かりませんでした。どの位の数の人が受験して倍率がどの位なのか知りたかったです。あまりに難しい狭き門だったら「なりたい」と思う人が少ないだろうし、逆に簡単に合格するようであれば社会福祉士さんのレベルや質を疑ってしまいます。その辺りをもっと詳しく知りたかったです。以前何かで見たのですが、介護福祉士さんはあれだけ大変な重労働なのにあまり充分な給料を貰っていないと言っていました。重労働に見合うだけの賃金を貰っていないのは可哀想過ぎます。社会福祉士も同様に人々を助ける大変な職業なのだから労働力に見合う報酬があるべきだと思います。	27
	親戚が障害者の人達と関わる仕事をしている。本当に大変な仕事だと思うが、なくてはならない仕事だし、社会福祉士は住み良い社会を作るための大切な仕事だと思った。これからもっともっと住み良い街になるといいと思う。	27
	他の職業も紹介して欲しい	27
	社会福祉士さんの仕事内容がまた更にわかった。社会福祉士の試験はとても難しいと聞く。この難関をくぐり抜けた人達が社会福祉士として活躍されているのですね。まだまだ世間に知られていない資格だと思う。これからもっと必要になってくる職業だと思う。	27
介護師と区別がつかないところがあったのでとてもよく分かり参考になりました。	27	
このような広告特集はためになるので良いと思います。	27	
これから少子高齢化の日本が進行していく中で私も何か社会の役に立てないかと考えておりました。「社会福祉」というのは老人介護というイメージしかなかったのですが、広告を拝見し、地域社会、障害者、そして社会に生きる権利をサポートしてくれるんだと知り、私も資格取得に興味を持ちました。この機会にもう一度勉強し、人の為になる仕事をしたいと思わせてくれたことに感謝します。有難うございました。	28	
社会福祉士の必要性が分かりました。	28	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 29歳以下)	社会福祉士に対する考えが本当に広がった。こういう広告は本と違って、方向性として嬉しい。	28
	社会福祉士の皆さんの地域での活動内容を具体的に紹介する事でもっとたくさんの方々に知ってもらえるのではないかと。	28
	今回の記事でホームレス支援のソーシャルワーカーがあると言う事を始めて知った。人々が幸せに生活できるように社会福祉士の方たちが活動されていることに感心した。広告特集をした事でより多くの人に社会福祉士の認知度が上がればいいのに、と思う。	28
	大学を出て働きましたが女性が活躍出来る職場ではなく、又勉強を始め社会福祉士をめざしていたところでしたので大変参考になりました。ありがとうございます。	28
	大事な仕事だと思います。もっと増えて欲しいです。	29
	資格取得に費用はいくら要するのか。	29
	今後も続けてほしいです。	29
	高校の同級生が福祉大学に進学したこともあり、社会福祉士の名前は聞いたことがあった。しかし、自分のイメージは「介護をする人」だったので、色々な場面で活躍をしていて、自分たちの生活にも身近な所で働いている事は初めて知った。知識を活かす場が多様化しているのだから社会福祉士を目指す人はどんどん増えるのではと感じた。	29
	社会福祉士になるにはの実務経験が具体的に記されていて、更にわかりやすいと思う	29
	読む前は、仕事内容まで知っているつもりでいたが、こんな多方面で活躍しているとは知らず、全然知らなかったんだなと思った。少しでも知ることができ、良かった	29
	本当に名前しか知らなかったのだから、とても興味ある内容がよかった	29
	知的障害者の施設で働いている。私のところは通所だが、ほとんどの人が家と施設の往復で、外へ出ていく行事を楽しみにしている。重度の人は、サポートがないと、なかなか外出が難しく、保護者の方も年をとって、ますます出にくい状況が改善されない。私も職員もしっかりと知識を持ち、必要なサービスを声をあげて作り上げていきたいと思っている	29
	仕事が広範囲にわたるので、どういうことをする人達なのか分かりにくかった。福祉には横のつながりが大切なので、これといった定義がないのかもしれないが、多くの社会福祉士がいるようだが、介護、医療をはじめとした社会全体が大きく揺らいでいる。とても酷なことを書くと、前より社会が暮らしにくくなっているのだから、活躍されても、社会に反映されていないように見える。行政との連携もしっかりしていないと難しい。せつかくの有資格者(人材)を、本当の意味で活かせるように何とかならないものかと思う	29
	福祉の資格がとりやすくなることを望む	29
女性 30代	社会福祉士は施設で相談員として働いただけかと思っていたが、色々な場面で支えて下さる仕事だと改めてわかった。素敵な仕事の社会福祉士がもっと増えて、私達の生活を守ってくれることを期待している。	30
	少子高齢化の進行により、今は様々なニーズにおける専門化が必要とされている。悪徳商法の撃退や障害者を対象にした在宅支援の相談員、ホームレス支援。我々の生活にはなじみがないと思われる職業だが、これからこれらの専門家を必要とする人はたくさんいると思う。専門家がいなくて悩む人々がいなくなり、皆が楽しく暮らしていける社会にするためにも、地域に密着したソーシャルワークを実践して、さらにたくさんの方々の社会福祉士の方々が生き生きと活躍され、市民が笑っていられる社会がくることを願う。	30
	私は介護福祉士をしていた。毎日、現場の介護の中では、利用されている方とゆっくりと関わることもできず、仕事をこなすことばかりが優先されていたように思う。同じ福祉に関わっていても、ソーシャルワーカーさんの仕事内容の幅広さを初めて知った。私もチャレンジしようかなという気持ちである	30
	一言に社会福祉士といっても活動の場が違っていると色々あるのだと実感した。社会福祉士になってどんな喜びがあるのか等があると好感がもっと持てると思う。	31
	いろんな分野で活躍される方がいるので、一目で分かる体系図があるとより親しみが持てるのではないかと。	31
	介護の仕事をしているので介護福祉士についてはよく知っていますが、社会福祉士についてはあまりよく知る機会がありませんでした。今回の広告で少し理解する事が出来ました。	31
	下に各学校の所在地が載っているとより分かり易いでしょう。又、社会福祉主事の事も説明があれば社会福祉士を知る手前の段階としてもなお良かったでしょう。	31
	この時期にこのような広告を載せる事により進路を考える良いきっかけになっていると思う。私もその1人でした。	31
	社会福祉士の受験資格を得るため通信で勉強している。社会福祉士と一言で言っても、色々な職場で働く社会福祉士がいると思う。今後、シリーズなどで児童福祉や生活保護の現場で働いている方々の活動ぶりや生の声を聞いてみたいと思った。今回のような全面広告で、もっとたくさんの方々に社会福祉士という仕事があるということを知ってもらえればと思う。	31

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 30代)	今までは社会福祉士はどんな仕事をしているのかわからなかったが、この記事を見て、すごくよくわかった。色々な資格を紹介して欲しい	31
	身体障害者や老人の介護における介護福祉だけでなく、普通に生活してゆく中で困っている人やホームレスのように家や仕事の無い人などに対応できる福祉活動があるとは知らなかった。近年、悪徳商法などで困っている人達がいると思うので、もっと知ってもらうためにも勉強会を開くことはとても良い事だと思う。	31
	すごく良かった	31
	もう少し、社会福祉士になるまでの実習内容などについても知りたかった。	31
	医療、学校、地域と身近なさまざまな場面で社会福祉士の活躍の場が広がっていることがわかり、将来性のある職種だと思いました。	31
	関心をもつことが出来た。	31
	数回受験している。今年も勉強中。活躍している話を聞くとやる気が出る。	32
	仕事内容が理解出来た。わかり易かった。	32
	とても社会福祉士は市民にとって大事だという事がよく分かりました。	32
	感動した。社会福祉士という名前は聞いたことがあったが、どんな仕事内容か初めて知った。困っている人々の相談を受け、助けていく、とても素敵な仕事だと思った。自分1人ではなかなかできないことも、たくさんの方の力で変えていくことができると希望が持てた。自分も子育てが終わったらぜひ勉強してみたい。10万人を超える社会福祉士がおられること、嬉しく、心強く思う。	32
	社会福祉士と聞いて、「それはどんな資格ですか」とおっしゃる方は多い。そのような人達が、一目見てわかるような図(社会福祉士の仕事)が載っていたらもっと良かったと思う。また成年後見人をしている社会福祉士のことも載せて頂ければもっと良かったと思う。	32
	介護福祉士やケアマネージャーと違い、仕事をしながらでは主事の資格を取る事も難しいのが残念です。通信教育をしている学校も紹介して欲しかった。主婦でもチャレンジの機会がある良い資格だと思うので。	32
	参考になった	32
	資格の取得について、もう少し詳しく知りたかった。	32
	社会福祉士という職業について、少し考えることができました。色々なプロフェッショナルな人たちが社会を支えているのだと思いました。	32
	半ページにしてはわかりやすくよかったです。	32
	福祉について全体的に不足している職員の状況を知るたびに、日本の社会福祉は大丈夫だろうかと思う昨今、このような広告はとても心強く思います。	33
	福祉系短大を卒業後、介護福祉士として仕事をしています。暮らしやすい地域社会になることを切に願います。	33
	活躍の場、必要とされる場が広がり、社会から認められる資格として確立して行って欲しいと思います。	33
	勉強になった。	33
	これから社会福祉士を目指す人の参考になる	33
	ソーシャルワーカーの養成が広がっているのは理解できるが、果たして実際に働ける現場が広がっていくのか、少し疑問である。それから、名称を統一したほうが、より多くの人に覚えてもらえるし、利用者も利用しやすくなると思う。私は、ソーシャルワーカーの方がよいと感じる。記事の内容自体は、わかりやすくよかったです。	33
	来年1月の社会福祉士の国家試験を目指しているので、今回の特集記事は、よい刺激になった。ホームレス支援ソーシャルワーカーについては、その存在すら知らない分野だったので、社会福祉士の新たな可能性を知ることができた。今後どんな分野に広がっていくのかとても楽しみである	33
	社会福祉士の仕事があんなにいろいろとある、と知らなかったのも、それを知っただけでもよかったです	33
	私は精神障害者で社会保障に事をあまり知らず困っている。実際、社会福祉士の方と接点はまだない。どこにでも気軽に相談できるように配置して欲しい。何か困っていることは無いかと社会福祉士の方から声をかけてもらえるようになればと願う。	33
	幅広く活躍できる仕事だとわかり、興味を持った。名前だけ知っているが中身は知らない、といういろいろな職種があるので、またこのような特集を組んでもらいたい。	33
	社会福祉士の幅広い活躍範囲に驚きました。この広告内容はとても分かり易く良かったです。	34
病院内や老人福祉施設での専門的な活躍は知っていたが、日常の生活の中地域で様々な活躍をされているのを初めて気付いた気がする。	34	
社会福祉士の社会ニーズの重要性が理解出来た。資格試験に挑戦してみたい(昨年保育士の試験合格)	34	
一口にソーシャルワーカーと言っても大きく分けて3つあるんですね。とても社会に役立つ職業だと思いました。	34	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 30代)	社会福祉士について、名前だけは知っていたが、広告を読んで仕事内容など詳しく知ることができた。これからの社会にとっても重要な役割となると思う	34
	社会福祉士の名前・役割を多くの人に知ってもらえる機会になってよかったと思います。今後の普及啓発が必要かと思いました。	34
	仕事の内容をドンドン世間に知らせて欲しい。	34
	参考になりました。	34
	非常に中身の濃い、勉強になる広告でした。	34
	社会福祉全般を広い視野でとらえていくことができる貴重な資格だと感じた	34
	名前だけは聞いたことがある社会福祉士について知ることができてよかったです。社会福祉士になるためのステップも表記されていてわかりやすかったです。	34
	とても興味のある内容で目を留めじっくり読んでみようと思う広告に仕上がっていると思いました。いろいろな分野で社会福祉士の方が活躍されているんだと実感しました。	35
	時代に欠かせず必要。	35
	暗いニュースが多い中、世の中を少しでも良くしようと地域や社会で活躍する社会福祉士はもっと広く認められるといいと思いました。	35
	受験資格はあるのですが現場から離れてしまい法律・考え方が大きく変わってきている事を実感する内容でした。これから又福祉の現場へ戻るつもりなので学んで受験しようと思います。	35
	世の中が安定していないので、失職しないであろうと社会福祉士を目指している今現在。	35
	以前、福祉関係に興味があった。しかし社会福祉士になるための勉強方法がわからず、この新聞を通して、養成ルートがわかった。またこのルートを通して、社会福祉の勉強を考えたいと思う	35
	十分理解できて、役に立つと思った。充実した内容で、福祉で働く人たちにとって、よりいっそう働きやすくなる記事だと思った	35
	興味ある分野なので割りと知っているつもりでしたが、ホームレス支援ソーシャルワーカーに関してはあまり知らず勉強になった。介護福祉士やケアマネの資格は持っているが、社会福祉士は受験資格がないのでどうしようと思っているところだ。少し前向きに考えていきたいと思えた。	35
	つい最近知人が社会福祉士の資格を取得したと聞いたのですが、詳しい内容を知らなかったので勉強になりました。今までは介護に関する仕事のみとと思っていましたが、広く生活に密着した問題解決にアドバイスする職業であることがわかりました。	35
	若い人たちが、頑張っている姿がよくわかった。右下の社会福祉士になるには、のところもう少し具体的に書いてくださると分かりやすい。	35
	以前病院に勤務していたので、社会福祉士や協議会の存在はもちろん知っていました。仕事の内容や資格の取り方だけじゃなく、もっといろいろなことが知りたいです。今回の特集を読んでみても、社会福祉協議会の利用方法が若い世代には分かりにくかったです。	35
	『社会福祉士』は習得検討資格の一つであった。でも、仕事内容がこんなに多岐にわたったものとは知らず、驚いた。教育・司法・行政など特徴が異なるし、現場で日々勉強していないと一人ひとりに添う結果には繋がらないし、努力が必要で、とても大切な仕事と知った。	35
	以前、ボランティアをしていた病院にいたので懐かしくなりました。	35
	養成校の住所や電話番号も載せた方が良いと思う。	36
	色々勉強になり良かった。	36
	社会福祉士養成ルートのうち、一般養成施設とはどのような所なのか興味がある。	36
	もっと詳しい社会福祉士の仕事内容が知りたくなった。また、具体的な利用料金も知りたいと思う	36
	実践場面の方が、好感のもてる写真で紹介されており、身近に感じることができた。社会福祉士になるにはの図解と説明が、更に大きく、明るく、読みやすくなるよう、紙面での構成を工夫して欲しい。紛らわしい名称の他の資格との違いや、内容として関連の深い他の資格についても、比較検討できるように詳しく紹介していただけると助かる	36
	新聞に載っていると読むので、良い企画だと思う	36
悪徳な福祉を食い物にする業者との区分が難しいですね	36	
社会福祉士に興味を持つ人には一目でわかる広告であったと思います。でももしかすると一般的にはソーシャルワーカーと呼ばれていたりすることもあるので、ソーシャルワーカーというのは日本語では正しくは社会福祉士であることを一目でわかるように書かれていればもっと沢山の人が興味を示したと思います。	36	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 30代)	学生の頃にこの社会福祉士の資格があれば迷わず取り組んでいたのと思います。まだ21年しか経っていないのに10万7000人の方々が国民の暮らしに密接して活動されていることに感動しました。子育てが一段落したら一から勉強するため大学受験にチャレンジしたいです。	37
	詳しく知る事が出来て良かった。	37
	お給料とかどれ位なんですか？もう少し現実を書いて欲しかった。	37
	私はかつて社会福祉士になりたくて大学で学んでいた事があります。結局資格は取らなかったのですが、今振り返ると何とか頑張って資格を取れば良かったと思います。やりがいのある素敵な仕事です。	37
	新聞を読んだ若い人が福祉に興味を持って良かったと思う。個人の長い記事や仕事内容、仕事体験をもっと深く掘り下げたものも次回は期待したい。	37
	人が人を支援する福祉の仕事に興味がある。社会福祉士として活躍している方々の体験談が写真入りで紹介され、とても見やすかった。	37
	社会福祉士という名前は、聞いたことがあり、内容も何となくという大まかな感じでつかんでいて、少しばかり気になっていたところだった。学生(若い方)からの記事だけでなく、社会人(年配の方)から資格取得という方のインタビューや、記事、資料なども載せていただけたらいいと思った	37
	実際に仕事をしていらっしゃる方の声は、とても参考になった。今まで名前しか知らない職業だったが、地域社会のために、なくてはならない仕事と思う。皆さん、人のため、地域のために頑張っているんだと思う	37
	現在老人介護に携わっている者です。社会福祉士は地域の事や障害者、ホームレス問題などさまざまな所での仕事がある事を知った。これから高齢化社会になってゆく時代ですますます活躍の場が広がってゆくと思う。	37
	なかなか面白い広告で、好感が持てます。	37
	好感が持てます。	37
	具体的に養成大学が掲載されており、役立った。	37
	介護はよく目にするものは多いものの、難しい福祉士をこのように広告で見られことは良い。昔、福祉士を目指したこともあるが、今また資格を取るために考えてみようと思いました。	38
	社会福祉士とは「ヘルパーさんの総まとめをする上司」くらいの理解しかなかったが、自分を含め多くの読者が社会福祉士の仕事が多面に渡り、十分に勉強された熱意のある方々ががんばってみえることがわかったと思う。しかし、現状は、借金に苦しむ人、ヘルパーに来てもらえない人、ホームレスになる人は減っているのか疑問に思う。老人や正社員になれない人が増加し、国は何も対処せず、社会全体が闇にむかって進んでいるように感じられる。苦しむ人を意欲的に救い続けている立派な人々もたくさんいる。国家は、このような人達を応援していく側にいて欲しいと願う。	38
	一般養成施設で1年以上とあったが、一般養成施設とはどのような施設なのでしょう。具体的な施設が分かればと思う。	38
	これからますます高齢者福祉、障害者福祉が重要になってくると思う。社会福祉士になるには、国家試験があり、これをパスしないと出来ないことを知った	38
	福祉関係に関心があり、施設などで働いていた。社会福祉士と一口で言っても、活躍の場は幅広く、内容も深いことを改めて感じた。高齢者、何らかの障害を持っている方、その方たちを支える家族など、住みやすい街を作るため、活躍を期待したい。広告特集でも、また福祉分野の資格について載せて欲しい	38
	資格取得に向けて勉強する意欲がわきました	38
	司法・行政・教育分野等に職域が広がっていると言う記事があったので、もっといろんな職場で働いている社会福祉士を紹介してもらえると、イメージが広がると思う	38
	社会福祉士はよく聞かすが、実際にどのような仕事をしているかわからなかった。社会福祉士に興味があったので、よくわかり為になった。	39
地域、知的障害者支援やホームレス支援など、紙面内容から多岐にわたる事が理解出来た。ニーズの高度化、多様化が進む近年は、教育や医療、司法行政においてもソーシャルワーカーが必要になると思う。大学や専門学校で十分な学習をしてもらいたいと思う。	39	
社会福祉士という仕事をかなり具体的に知ることができた。社会福祉士という言葉は、よく目に、耳にするが、何をしているのかが分かりづらかった。広告は、実際に活躍されている方のお話なのでよかった。いつかは、私も資格取得をと思う	39	
社会福祉士になるためには、どうしたらよいのか。これから資格を取得したいと思う人には、わかりやすいと思う	39	
一般の人達がきっと知らない、後見人、などの活動点地域包括支援C、障害者のための中核支援C、の職員の様子も載せて欲しいと思った。綺麗すぎます。3Kと言われる福祉分野のクリーン化かもしれないが、現場の彼らは本当に汗水流してる。	39	
大変勉強になりました。	39	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
女性 40代	社会福祉士は大変だということが分かった。全ての社会が生涯学習であるという事は理解はしていたが、具体的にわかりよかったと思う。	40
	地域の人々に密着しながら交流する仕事は、素晴らしいと思う。色々な声を聞きながら地域発展の為に頑張ってもらいたいと思う。	40
	介護ヘルパーとして働いているが、介護福祉士を目指したいと思っている。社会福祉士にも興味があったので、なるにはどうしたらよいかのかがわかりやすくなった。	40
	思いがけず入院→手術→障害者になり、不安な事を病院内のソーシャルワーカーの方に尋ねた所親切に教えて頂きました。今回の特集で色々参考になりました。	40
	私自身もリウマチなので福祉に関する情報はとても興味があります。悩みを解決してくれる窓口として頼りになるお仕事ですね。心強いです。	40
	これからますます必要とされる仕事だと思い、読んでいて勉強になった。	40
	社会福祉士とは全く知らなかったため、今回知る事が出来てよかった。	40
	社会福祉士がいろいろな仕事で大変なこと、もっと勉強していきたいです。	40
	社会福祉士というものを広めるよききっかけになったと思います。	40
	仕事の内容からしてもこれから多めに活躍すると思う。私の母も認知症でお世話になっている。この機会に詳しく知る事が出来、良かった。	41
	社会福祉士になる人が増えると希望を持ちます。	41
	皆が暮らし易い地域社会の実現に必要な資格・仕事だと理解しました。	41
	あまり関わりの少なかった社会福祉士さんの意見がわかりやすく書いてあり、親しみを感じることができた。自分ももう少し社会問題に敏感になり、力を身につけなければと反省した。	41
	一般的に社会福祉士はどういう仕事なのか知る人は少なく、ソーシャルワーカーにもいろいろな分野があるというこのような広告は必要だと思う。社会福祉の施設においてもケアマネージャーの方が立場的に活躍されていたりすることの方が多く、社会福祉士は国家資格なのにあまりに低く見られがちなのが気になる。これからますます必要な仕事なのでアピールしてあげて欲しいと思う。	41
	仕事内容の幅が大きすぎて、いまいち何をやる人なのか、伝わってこない。国民の暮らしを支えるって、大まか過ぎて、ピンとこない	41
	社会福祉士の仕事が多岐に渡ることが具体的にわかりました。重要な職種であり、現代社会において十分に活用してほしいと感じました。	41
	きれい事しか話してない様な感じ	41
	社会福祉士の仕事が一一人の相談相手にまでなっている事が、よくわかりましたが、新卒でそこまで仕事として、取り組める方がどの位いるのでしょうか。3人の方々のとりくみは、立派ですが初期の目標をしっかり持っていなければ、福祉大学には進学するべきではない、事がよくわかりました。毎年社会に出て活躍している卒業生は、どの位いるのか知りたいと思いました。	41
	社会福祉士の幅広い仕事内容を初めて知りました。資格取得までの流れも載っていたので、大変参考になりました。実際に現場で働かれている人の感想もあり、これから需要が多くなる資格と感じました。とてもわかりやすい内容だったと思います。	41
	社会福祉士に興味があり、福祉系大学を受け直さなければいけないと思っていましたが、この広告で別の道も知る事ができました。	42
	恥ずかしながら今までちっとも知らなかった。興味を持てたのが良かった。	42
	ソーシャルワーカーも色々な働き方があるのだと思いました。	42
以前老人福祉施設で15年程働いていた事があり「社会福祉士」の事は今回のページで改めて認識させられ考えさせられました。奥が深く「社会福祉士」の仕事は難しいがやりがいのある仕事であると思います。	42	
あまり馴染みがなかった仕事ですが少し理解出来たと思います。	42	
記事としては、目につき、読みやすいレイアウトだと思った。ただ、介護福祉士の方が、私の知っていることが多いので、もっと細かな現場での事例など取り上げてもらえたら、深くわかるような気がした。暮らしやすい、暮らしを支えるとあるが、大まか過ぎる。具体的な活動を示せば、もっと身近に、そして何かできることがあるかもと現実的に考えて、問い合わせができる。社会福祉が抱える問題って何だろうなど、関係機関へのかかわり方も違ってきて、もう少し理解できるような気がした。こんな特集は賛成でもあるので、できるだけ深い内容を期待している	42	
これからの社会で一番大切な職業ではないだろうか。私も看護師を以前やっていたが、病気で休職中である。お互いに、やりがいのある職業である。大変だが、皆さんもがんばっていただきたい	42	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 40代)	ハードの面だけでなくソフト面など色々なことが多様化する今日、社会福祉士の方のご努力で教育・医療・司法・行政など助けられていることが多いと実感しています。教職についている私はこれからの未来を担う生徒達に社会福祉士の存在、進べき道の説明や社会貢献などを伝え、一人でも多くの人にその地道な活動が広められるように微力ですが貢献したいです。	42
	普段いつも社会福祉士について考えているわけではないのですが、改めて社会福祉士のお仕事について理解しました。今の世の中、朝刊にこのような広告特集はとても役に立ちます。	42
	社会福祉士をめざしている介護職員です、新聞にも掲載されていましたが、多様な職場で技術や知識が求められていると痛感しています、受験資格を得る為にはどうしたらよいのか模索していたところ、働きながらであり年齢も若くないですがチャレンジしたいと思います。	42
	耳にしたことはあるが、内容が不明の仕事、資格はたくさんあると思うので、これからもこういう広告はどんどんやるべき。	43
	様々な暮らしの中で人の為に色々な仕事があり、大変ながらもやりがいのある仕事だと思いました。学校へ行くとお金がかかり資格までは遠いですが、支援する心が分かりました。	43
	「よく知っている」と書きましたが、前回朝日で取り上げられたのでそこで知った訳です。非常に良い特集企画だと思います。今後も又「社会福祉士」是非取り上げて下さい。	43
	よい	43
	社会福祉士と言う仕事に元々興味のある人ならよくわかる内容だが、なじみの無い人や知らない人には少々インパクトが弱いと思う。	43
	社会福祉士よりもソーシャルワーカーの方が聞き慣れているのですが。	43
	福祉の関係の仕事には、幅広い人々がかかわっていると思いました。	43
	私達もいつ、何が起きるか分かりません。ましてこれからは高齢化社会が増える一方です。万が一の時は社会福祉士という専門的な方に相談し、よりよい生活を送りたいです。	44
	高3受験生の母です。高校生活は大学へ進学するための通過点のようで無機質な日々。毎日大量の丸暗記、ひっかけ、パズル、過去問の技術ばかり追いかけて、校内の暴力、トラブルは後を絶たない。このような3年後、大学へ行ってすぐ頭を切り替えて勉強、研究していけるのか大変心配だ。ネットと友達だけの相手なので正しい日本語も人間味も失いつつある。元銀行の支店長のホームレスとあったが、一体どのようになっている社会なのか。私達親世代は子供にアドバイスできる知識を持っていない。社会貢献できる高校の教育現場で会って欲しいと思う。	44
	だいたい良かったと思うが、もう少し、これからの福祉の中での必要度を大きくアピールしてもよかったのでは	44
	大学受験を控えている子供と共に読んだ。高齢者が多くなる今後さらに必要とされる専門職は厳しいが、若者に期待したいと思う。	44
	もっと深く知りたい	44
	これからの時代で一番大切な仕事となるでしょう。	44
	私自身が難聴障害者です。今は補聴器をかけて人並みに仕事を続けてきましたが、ある日突然全く聞こえなくなり、仕事もクビ同様に退職させられました。やはりこうした中での社会とはそんなに甘くないんだと。もう少し障害者に対する理解が広まってほしいとペンを執りました。	45
	社会福祉士が国家試験に合格しないと成れないということが分かりました。また社会福祉士になるにはどうしたらいいか分かって勉強になりました。	45
	これからの子供達に資格として身につけて欲しい。	45
	近年、社会福祉士のニーズが多様化されていることが、よくわかった	45
	名前だけ知っている状態だが、とてもやりがいのある仕事のように感じた。特に、試験に合格して、登録後の向上を目指しての生涯研修制度のあるのが、介護福祉士と違って、良いところだと感じた	45
	昨年行われたという社会福祉士の制度改革の内容が知りたかった。より活動の場が広がるような改正内容であったのだろうが、その点の説明も加えて欲しかった	45
	社会福祉士の活躍が多岐にわたることがわかったが、かえって、どんなカリキュラムで学ぶのだろうか疑問を持った。各分野において、どれほどの専門性を持つのだろうか	45
	私は社会福祉法人に勤務し、初めてこの資格のことを知り、スクーリングで勉強後、この資格を取った。その後、中間管理職となり、資格を生かせない状況が続いている。現に私の職場でも社会福祉士の資格はあるが、介護の現場で働いている男性、女性多数存在する。もっと社会福祉士資格がいかに現場がたくさんあればと思う	45
	子供が4人いるが、二人以上はどんな形でもよいから、ソーシャルワーカーとして、世のため人のために仕事をしてほしいと願っている。ボランティアとして障害者の方に接する機会があるが、まだまだいろいろな工夫が必要であるし、実際の職員が少ないと思っている	45
	社会福祉士のことが身近に感じられた	45

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 40代)	社会福祉士(ソーシャルワーカー)という名前は知っていたが、仕事内容とかまだまだわかっていなかった。国家試験もあり誰でもなれるという訳ではないのか。これからもっと活躍の場が広がるように思う。	45
	広告で藤田孝典さんが語っていらっしゃるように、知的障害や精神障害があるなど、今の縦割りの福祉では対応出来ない方も沢山いらっしゃる、と言うことですが私もそう思う。例えば40代で精神障害がある方など、その方々の親が亡くなったあとどのような生活になるのか。施設は必ずあるのか。いろいろ気になることがある。	45
	我が子の進路の参考になりました	45
	いいなあと思う	45
	これからの社会、少子高齢化に向かって我々国民が色々な諸問題を抱えた時にプロの社会福祉士に相談できる事は願ったりのことだと思います。しかし、社会福祉士の誰に相談しても同じ回答(名案)が帰ってくるかどうかは指導する人にかかっていると思いますので、是非養成校で立派な福祉士を育ててください。	45
	応募がめんどくさくなりましたね。	45
	とても勉強になりました	45
	「社会福祉士」とはこんなに仕事が大変だとは思いませんでした。なくてはならない「暮らし」を守る人達ですよ。政治家の人達にもっともっと知って欲しいですよ。国民一人一人が安心して生活できるように無駄なお金を使って欲しくないです。本当に必要な人達に税金を使って欲しいと思います。	46
	社会福祉士になる為の方法まで書いてあり分かり易かった。	46
	専門職を活かして困っている人達を助けて貰いたい。又医療の事だけかと思ったら他方面で活躍していると知りました。	46
	資格ができ早くも20年。自分は今年介護福祉士の資格に挑戦する。その上の資格としてさらなるスキルアップを目指したい。	46
	高校3年生の娘が社会福祉士を目指したいと言った際、どういう仕事なのかあまりわからなかったが、この広告で知ることができた。	46
	無知は強いと思っていた。しかしながら、知ることでも降強さが持てると感じた。難しいことや内容は、よくわからないが、正味で役に立つと思う。今後も継続的紹介を希望する	46
	これから最も期待される仕事のひとつだと思います。学生の方に何らかの形でかかわってほしいと思いました。	46
	社会福祉士という守備範囲の広さが理解できた。ただ、他の職業とかぶっていないのか、気になった。今から必要が高まるであろう。私個人、資格をとりたいたいと思った。生きにくい世の中の希望の星のように思えた。	46
	興味深い内容が分かりやすく説明されていて良かった。	46
	社会福祉士の活躍する分野は多岐にわたっていることがよく分かりました。社会情勢の変化によって、今まで以上に幅広い活動が求められていると思います。社会的に必要とされる仕事で、その価値はとても高いと思いますが、援助する側が潰れないような施策が大事ではないでしょうか。	46
	「社会福祉士」の広告は意外な感じがした。	47
	短大時代に福祉関係の仕事に就きたいと思い調べてみました。諸事情で断念しましたが、今の世相に於いては重要な役割を果たすのではないかと思います。ソーシャルワーカーは将来性のある仕事と思うので、これからの若者達に注目して頂きたいです。3人とも頼もしい人達ですね。	47
	現代社会の難しい福祉の問題の様々な面に関り、大変苦勞される職業ではないかと思います。応援し、協力したい気持ちになりました。広告を目にして理解する一歩となるのは大切なことだと思います。	47
福祉に関する大学や専門学校が増えているが、資格を取り卒業しても、違う職業についているのが現状である。現場の環境や給料等の改善が必要である事を国は考えているのか。	47	
施設に入ることができずに、地域にいる障害者の方々へのサポートが、とても大切だと思う。親のあり方で施設へ行けない人たちがたくさんいる様で、とても悲しいことだと思う。どうにかできないものだろうか	47	
一般大学(4年制)を卒業しているが、もっと詳しく知りたいと思った。パンフレット等があれば購入したいと考えている。	47	
現在、有料老人ホームのソーシャルサービス課に勤務しています。今回の広告を読み、主事資格認定通信課程を受講することにしました。	47	
現在、特別支援学級の介助員として勤務していますが、社会福祉士になる実務経験になるのでしょうか。資料等を送っていただけると助かります。	48	
これからの社会、益々必要とされる仕事だと思う。大きな記事で載せて頂き、たくさんの若い方の目に留まり一人でも多くの方がプロとして社会の人々の役に立つ事を望む。	48	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 40代)	5年以上前に福祉系の通信教育で学んだ事がありました。社会福祉学のスクリーニングの授業は大変興味のあるものですが、現実問題として「～士」が活躍出来る場合は急成長を遂げ始めていた高齢者施設での就職しか知る事が出来ず、意欲に欠ける者があまた存在してたと記憶しています。やっと「～らしい」時代の到来にエールを送ります。	48
	社会福祉士という名前は知っていてもどういう仕事内容なのか、どのように資格を取得するのかは分かりませんでしたので大変参考になりました。これから社会福祉士の方の力が大いに必要とされてきますね。	48
	社会福祉士の国家試験はとて難関だと聞いています。必要とされている人達は沢山いると思うのでハードルを下げてほしいのではと思います。	48
	高齢社会の我が国は、ますます社会福祉士の様な専門職が必要だとわかった。勉強になった。	48
	当事者にならなければ、理解できないことのほうが多いと思う。まずは、私にもその可能性があるのだと言いつけさせることから始めたいと思う	48
	社会人になってから社会福祉士の勉強をしたいと考える人が、私の周囲ではとても増えている。今の社会状況から今後ますます求められてゆく仕事だと思うので、社会人になってから目指した人を多く取上げてPRしていただくことも是非お願いしたい。	48
	勉強したいなと思った。とても良い広告と思う。	48
	名前だけしか知らなかった社会福祉士ですが、私達の生活に幅広く関係するお仕事だと言う事を知る事が出来た。急速に高齢化してゆく日本、また情報社会のなかで悪徳商法も巧妙化していく中で、社会福祉士の活躍がこれからますます期待されると強く思った。	48
	分かり易い内容ですぐ目を引かれた。ホームレスの事で心を痛めていたが、藤田さんの様なサポートをして社会問題に対応できれば一人でも少なくなるのでは。早速資料を取り寄せます。	48
	社会福祉士がこれからの社会で大切な資格であり、増える事が良いと思った。	48
	私の周りには、いろいろな社会福祉士がいたのだということを改めて知った。(している仕事がマチマチなので気がつかなかったけれど)	48
	具体的な仕事が終わっていい内容だった	48
	社会福祉士を必要としている場のおおいことに驚くとともに頼りになる存在だと思えました。	48
	社会福祉士とは、障害者の人達を支援して下さる人だと思っておりました。この新聞を読んで初めて、良く分かりました。	49
	もういい歳なんです、社会福祉士の仕事に興味があつて勉強したいと思いましたが。もう遅いでしょうか。	49
	私は今、登録ヘルパーで、生活、身体を時々だが楽しんで、学び、がんばっている。何より、目標にしたい。それくらい素晴らしい仕事だと思う。しかし自分はC型肝炎にかかっているようで、一度インターフェロンをした者だ。まだ事業所には報告しておらず、しなければと思っている。自分のような者はこのような仕事をしてはいけないのでしょうか。楽しく利用者様の笑顔に答え、自立支援のお手伝いをしたいと強く思っている。言えばやめさせられるのでしょうか。続けたい。どうすれば良いのでしょうか。	49
	社会福祉士といっても様々なケースに対応していることがわかった。大変な仕事だが、頑張つて欲しい。	49
	とても解りやすく、これからの社会に必ず必要とされる仕事だと思った。いくつになっても自ら勉強をしていく事はとても大事だし、またその事が社会福祉士に役立てばこんなに素敵な事はないと思った。これからもこういう広告特集をお願いします。	49
	私は大学の社会学科に進んだが、取得する気になれば、今頃は免許を持っていたのになと思ってしまった。学生の時は、それ程の興味がなかったのに、今では、おもしろそうな分野だと思う。今は2児の母として育児に専念しており、今後の仕事も社会福祉士とは違うが、少し懐かしいような歯がゆいような気持ちになった広告だった	49
	こんなに活躍範囲が広がっているとは知らなかった。福祉関係だと思っていた	49
	社会福祉士がもう少し魅力的にアピールできたほうが良いと思った。	49
	登録者数107000人のうち本当に福祉関係で働いている人々は何名いるのか不明。勤務先別仕事内容をもっと詳しく知りたい。厚生労働省は福祉士を公務員扱いにした方が良いではありませんか。	49
	ホームレスの人と接した藤田孝典さん。私には考えられない。見てみないふりをするはずだから。銀行支店長からホームレス、家族はどうなっているのか。生活保護も九州では門前払いと聞く。こういう人達がいると本当に助かることでしょう。英文科・経済学部・法学部は知っていても福祉学科は知らなかった。大変な仕事と感じた	49
	社会福祉士が国家試験がある事を知らなかった。社会福祉士になるためには、の図を拝見して沢山の教育を受けてさらに生涯研修制度で向上するとった。現在、この世の中には必要な方々が沢山いる様に思う。	49
	詳しく、実体験をもとにした記事なので、分かりやすかった	49



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 40代)	社会福祉士の仕事の範囲にホームレス支援や悪徳商法の勉強会を組織する仕事まで含まれるとは認識していませんでした。日常的に相談機関を気軽に利用してみようと思いました。	49
	今の福祉の現状を沢山の人に知ってもらいたいと思います。特に現場で働いている人のことをもっとメディアでとりあげてほしいです。福祉業界で働いている人の労働条件の問題点等、見直さなければいけない事が沢山あると思います	49
女性 50代	社会福祉士の仕事が色々な所で活躍出来る事がわかった。福祉士になるなり方がわからない人にもわかり易いと思う。今の時代に必要な仕事だと思う。	50
	基本は教育、医療、司法、行政福祉がきちんとし、更に、これらが連携できることだと思う。若者が社会福祉士のことを良く知り、社会で活躍出来るピーアールも大切。中高年も経験を生かして学べたら良いと思う。	50
	今、長女が大学院で社会福祉を勉強中である。その前は法学部に籍を置いていたので、180度の転換だった。院で社会福祉の勉強をしたいと申し出た時は、それまでの法科の勉強が無駄になると思いつつ進学させたものであった。が、この広告特集の最初に書かれていたように、司法の方にまでもニーズが求められている今日である。実習先に法律事務所を選択、関西でただ一つ専門に扱うところと聞いた時は、驚きでした。山積みされた課題の多い分野に取り組んでおられるのだと思う。	50
	社会福祉士について、仕事内容などとてもよく理解できた。保育士として30年、福祉の道を歩んでいる。とても興味深かった。若かったら、挑戦したいと思った	50
	やりがいのある職場なので、今に仕事を退職後にやってみたい。	50
	現在目指している資格だ。頑張って勉強する。	50
	社会福祉士の多様な業務内容がわかりました。また、養成ルートについてもよくわかりました。	50
	社会福祉士になる道筋が書いてあったので、分かりやすかったです。いろいろな方法でなれるのですね。知らなかったので分かってうれしく思います。	50
	社会福祉士について少し理解できました。福祉については少し興味があったのと最近父が入院し認知になりとまどうことが多いので 福祉について考えさせられることがあります。気軽に相談できる機関が身近にあると助かるのですが、どうも改まってしまい相談できないのが現実です。社会福祉士がもっと身近な存在となり気軽に相談できるといいですね。これからに期待します。	50
	高齢化と入り組んだ保険体制でこれからどんどん必要になってくる仕事だと思います。	50
	世の中には広く知られていないが、責任が重い一方で、とても様々な分野にわたる仕事なのでやりがいもあるんだろうなと思った。	50
	これからの社会に必要な仕事だと思った。介護の現場の厳しい状況を知るたびに、やりがいよりも不安を強く感じる。	51
	主人が社会福祉士ですが、仕事の内容について知らない事が多くあまり関心もなかった。興味を持たせてくれ良いと思うが、専門用語が多く一般の方には理解しにくいのではないかと感じた。	51
	正直なところ名前だけ知っていた。以前なら読まずに飛ばすページだったが、故郷の親が年老いて、怪我や病気が増え、心配事が増えてきた。今回読んで良かったと思う。これからも時々関連記事を載せて欲しい。	51
	名前は知っていたが具体的なことは知らなかったので参考になった。	51
	ホームレス支援ソーシャルワーカーの存在を初めて知りました。	51
	社会福祉士より今は介護福祉士に注目した方が良い。現場に人がいないのだから。	52
	「社会福祉が広がる」を読み色々なソーシャルワーカーの方がいる事を知りました。私達国民の暮らしを支える職業として頑張ってください。	52
	若い方しか記事・写真に載っていなかったのですが、私もなりたいと考えておりもっと記事を載せて欲しかったです。大学名・社会人入学・通信教育「インターネット」この広告を見ての方全員がある訳ではないと思いますので、Tel・住所もあってもっと良かったと思います。	52
	社会福祉士と介護福祉士が同じレベルで見られているように思われる。社会福祉の専門家であることに対する社会の評価と収入アップにつながる取り組みにも期待していきたいと思う。	52
介護の仕事に就きながら、社会福祉士という職業をはっきりと知らなかった。自分がその仕事を目指すとか、生活の中で接点がないとわからないものですね。福祉の現場で働いていると、介護保険にしても机上の空論ばかりで、本当に利用者の立場や働く人間の事を考えているのか疑問を感じる。	52	
こんなに幅広い分野で活躍しているのかと始めてわかった。社会で困っている方々を助ける大切な仕事、これからますます必要とされる分野だなと感じた。	52	
人と接することが、うまくいかない今の時代に必要な職業である。私がもう少し若ければ挑戦したいと思いました。	52	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 50代)	社会福祉士の仕事内容がよくわかり、介護関連の仕事をしている甥に教えて、ぜひ資格をとってほしいと思う。	52
	社会福祉士の仕事は経験が一番と考えます。主な養成ルートが増えたことは喜ばしいことです。	53
	今まで知らなかった事が理解出来た。	53
	社会福祉士がまだ足りない気がする。お年寄りだけの家庭が増え、相談相手もなく悪徳商法に騙されたりする。もっと多くの人にお年寄りと接して未然に防いで欲しい。	53
	とてもよく分かりました。生きる権利を守る人達がいる事が素晴らしい。	53
	なかなか大変な仕事だと思いました。今の世の中色々あって大変なので少しでも世の中が良くなる様に社会福祉士になった人は働いて欲しいです。	53
	これからのゆとりのある社会にぜひ必要	53
	国民の日常生活を支える社会福祉士の活躍を期待すると共に、世に社会福祉士のことを知ってもらうために、いい特集だったと思う。社会福祉士の皆さんが安心して働けるよう、処遇することが大切と思った	53
	社会福祉士は老人介護の場での仕事だと思っていたが、いろいろな活躍の場があることがわかった	53
	社会に於いて貢献できる仕事で、素晴らしいと思う。	53
	現在の有資格者のうちどの程度資格を使って就業しているのか。それぞれの勤務先で法的に何人という枠、基準はあるのか。なるとしたら就業先の賃金体系によると思うが、どの程度の給与となるのか。介護福祉士と同じ職場で給与面での保障はあるのか？	53
	社会福祉士が社会の中で 活躍の場が増えていることを感じた。	53
	わかりやすく大変勉強になりました。姪が福祉の仕事をしています。	54
	介護の仕事をしている関係で社会福祉士の仕事の内容が身近にみられるが、外からは大変わかりにくいと思う。広告を読んで少しでも理解が広がる事を期待する。	54
	大まかな内容は理解したが、勉強して資格を取る段階で大変なこともあると思う。その点を書いて欲しい。	54
	社会福祉主事の資格は持っている。社会福祉士との違いがわからないが、取得する価値はあるのかと知っている。	54
	昨年10月脳出血で倒れて入院。リハビリ6ヶ月入院の後退院し、現在自宅で車椅子生活を送っています。その間何人ものソーシャルワーカーや介護士さんにお世話になり、こんな大変な仕事に使命感を持って仕事されている方が沢山いる事を始めて知りました。更に次の世代の福祉を育てる為色々な大学や学校で人材を育てている事も分かりました。利用している私達の意見も吸い上げてもらって共により良い福祉になるよう協力したいと思いました。	54
	とてもよくわかった。	54
	社会福祉士、名前だけは知っていたが、色々わかり、大変な仕事だなと思うのと、立派な仕事で多くの若い方々が頑張っておられること、素晴らしいと思った。記事を読んで、こんな大変な仕事を気負わずされていてとても頼もしく思った。読んで良かった。	54
	何かにつけ、専門的なことは、概念的に拒否反応を示す。でも、わかりやすく紹介されていると、自然に読みながら得した気分になった。その意味で、もっと続けて紹介していただきたいと思う	54
	幅の広い仕事だと思った。近年、通信教育でも学べるようになったと知り、娘に薦めている	54
	社会福祉士はさまざまな所でいろいろな活動をしているのだと、改めて仕事の内容を知り頭が下がる思いだ。大変勉強になった	54
	社会福祉士が全国で10万7千人が社会福祉施設、機関、病院、行政、NPO、学校、福祉関係団体、司法関係、企業など多岐に亘って活躍されている事がわかりました。	55
	他の職種も載せて欲しい。	55
	養成校がどういう大学なのかリストアップされていたので選びよと思った。	55
	社会福祉士＝ソーシャルワーカーの言葉は、若い頃から聞いていたが、地域、知的障害者支援、ホームレス支援を行っているのを初めて知った。看護師なので社会福祉士にも興味があり、もう少し若ければ、学校で勉強したいと思う気持ちがわいてきたと思う。	55
	社会福祉士になってくれる方が増えることを望む。	55
	障害者、子供、お年寄りから一般市民までの広い範囲の人々の支援員、相談員だと言う事が、具体的な仕事内容から良く分かった。とても大変で大切な、今必要とされている仕事だと言う事も分かる。	55
	同窓生の中に1人資格をとって働いている人がいる。	55
	母が入院した病院にソーシャルワーカーさんがいて、退院後、リハビリを兼ねて老人保健施設を紹介して頂いた。その時に、身近な存在として感じた	55
社会福祉士の受験資格があるのに、今まで受けずにいた。来年1月、受けてみる	55	



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 50代)	福祉事務所の社会福祉士しか知らなかったけど、いろんな分野で活躍されていることがよくわかった。	55
	活躍を期待します	55
	地域の連携が薄れている今の時代、とても頼りになる方々だと思う。	55
	いろいろな分野に関係する仕事で、大変そうですが、頑張ってください。	55
	ますます多様化の求められる職業だと感じました。ソーシャルワーカーという言葉だけは漠然と知っていましたが、その仕事内容はあまり理解していませんでした。	56
	一般の人(介護に関わっていない方達)にもっと目に触れるように、このような広告を増やすといいと思いました。とてもいい広告だと思いました。	56
	日常生活の中にある様々な困りごとを福祉の面から支援する専門職ということですが、漠然として分かりにくい。医療、司法、行政、教育など福祉だけに留まらず多様であるため、さらに分かりにくい。利用者と専門機関(家)の中間的存在と考えていました。社会福祉士の位置づけも分からない。中途半端な立場(位置づけ)で社会的に保障されているのか。要求される企業、施設も少ないのではないかと。10万人も超える社会福祉士の方々がおられるのに、求人案内も無いし、一般的にも知られていないと思います。実際に活動されている方々を紙面より知りましたが、もっともっと知らせたいと思いました。	56
	社会福祉士としての多方面の活動があることをアピールできるので良いことと思います。娘が福祉の大学を卒業して現在福祉の仕事をしておりますが、新卒見込み者の福祉士としての求人はなく、また卒業後こなせる仕事ではないと思います。1年くらい現場研修後、就職といった制度が望まれます。	56
	とてもわかり易いと思った。資格を取ったら、どういう所で働けるのかまで具体的に書いてあったらなお良し。	56
	教え子が社会福祉士を目指して今勉強している。これからの世の中でなくてはならない仕事になると思うので、試験に合格して立派な社会福祉士になるよう励ましている。	56
	社会福祉士について漠然としたことしか知らなかったのも、実際に仕事をされている方の記事を読んで、多岐にわたった仕事内容だと知ることができた。昨今の社会事情の変化によって、社会福祉士の仕事は多大と思った。自分も長年、障害を持つ子の教育現場にいたので特に感じた	56
	志のある若者に待遇面での充実が伴ってほしい	56
	あまり知らなかったが、重要な仕事だと思う。もっと世間に知ってもらう必要がある。	56
	若い方が活躍されていて頼もしく思いました。	56
	今回のテーマは福祉の面から接する専門職としてとてもやりがいのある仕事だと思います。看護師として勤務していた頃はこのような職種が無かったので退院後のフォローが殆どできませんでした。高齢社会支援者として貴重な存在だと思います。	57
	あと20年ぐらいしたら多少なりとも社会福祉士の方にお世話になると思うので、今の若い人に頑張って頂きたい。	57
	このような広告をもっと多く載せて欲しい。困っている方、相談したいけど何処でどのように相談していいのかわからない人が多いので。多くの方が目指せる専門職なので期待が大きいです。	57
	毎日テレビで福祉の事を聞きますが、台所をしていても必ずテレビの前で聞く事にしています。今までは他人事の様な気がしていましたが聞くのが楽しくなりました。皆様体に気を付けて下さいね。	57
	高齢化社会に絶対必要な方々。もっと社会でアピールを。	57
	自分も今社会福祉士の勉強中。しかし、実際は資格を持っていてもそれをうまく活かしていない人が多いようだ。もっと多くの職場やそこで活躍している人達の様々な声を聞きたかった。	57
	この広告によって社会的弱者が暮らしやすい環境がより社会福祉士によってサポートできるというのが、広く認知されれば良いと思ってます。	57
	社会的ニーズがあることは理解できるのですが、一生の仕事にできるのか疑問です	57
	福祉関係の仕事はとても大変なことだと思います。仕事内容に比べて賃金が安いと聞いております。もっともっとこの様な特集を取り上げてほしいと思います。	58
	悪徳商法の撃退まで活動してるとは知らなかった。自治会の社協に対する会費をただ納金していたが、これからは関心を持つと思う。	58
イラストを使ったりして、もう少し分かり易くした方が良いのでは。	58	
息子が病院での福祉士をしている。病院の中の福祉士が載っていないのが残念。格差社会の中で急病や余命の短い人の退院後や死亡後の相談は経済面などでとても辛い思いをするそうです。親子関係の希薄さ、難しさを患者さんの間に感じるそうです。	58	
大変詳しく社会福祉士の仕事内容が紹介され又、勉強方法まで掲載され、良い記事だと思う。	58	
合格してからの職場、人との繋がり等難しい事が多いと思う。	58	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 50代)	社会福祉士のニーズの高度化・多様化により高い実践力が各分野に於いて必要になっている事が分かりました。現在はディサービスセンターに勤務していますが利用者と介護士等の大切な橋渡しとなって頂いています。	58
	今まで無視していた若い人たちが、具体的に障害者問題であれ、ホームレス問題であれ、取り組んでいることは嬉しいことである。もっとこうした活動が地域や国のバックアップで広がるとよいと思う	58
	とても勉強になった。現在、老健施設で仕事をしているが、社旗福祉士の勉強を目標にがんばってやっていきたいと思う	58
	娘が社会福祉士、ケアマネージャーとして淑徳短大以来ずっと頑張っているのでもっと福祉の事を理解してもらいたいと思う。	58
	漠然としか知らなかった職業を、はあ成る程、こんな場面で活躍するのかと理解させてくれた。これからますます需要が高まると思う	58
	各大学の一覧に、昼・夜間、通信の別が記されていれば分かりやすい。	58
	出先で、70歳頃でしょうか、ご老人がこの暑期中、ゴミ箱を覗いていました。離れた所から見えていましたがやせこけ黒の長袖シャツが汗で背中に張り付いていました。所用後探してみると座り込んでいました。ペットボトルやおにぎりでも渡そうかといろいろ考え帰路につき、気が重くなりました。若い人達に頑張ってと切に願います。	59
	よい企画です	59
	娘が大学時代福祉の勉強をしたいと言い出した時、この仕事についてよく分からなかったがこの記事を見てよく分かった。もっと応援してやればよかったと思っている。娘は結局普通のOLとなってしまった。	59
	人が人として生きていける為にはなくてはならない仕事だと感じている。また、想像力と繊細な心を持つことが何よりも大切な仕事なのだと思う。	59
	娘は高校で介護福祉士の資格を取り、今は紙面に載っている4年制大学に進んで福祉のプロを目指している。こうした広告はこれから福祉の道を考えている人達の大きな指針になると思う。	59
	少子化、超高齢化時代に伴い、今後ますます社会福祉士が必要になると思う。国民にはあまり知られていないので広くPRすべきと思う。	59
	暗いイメージを少し持っていたので、あくまで明るくあって欲しい	59
	ソーシャルワーカーの名称では知っていたが、仕事の幅がこれ程広いものとは、知らなかった。若い人が情熱を傾けて、各職場で頑張っている姿に頼もしさを感じる	59
	自分の子供が知的障害であるため、情報は本を読んだりしているが、社会福祉士は、全く知らなかった。勉強不足だと改めて思い知らされた。早速、インターネットで調べようと思う	59
	社会福祉士のことが少しわかった	59
	社会福祉士の重要性。今のこのような世の中にとっても大切な仕事だと改めて思う。	59
	若い人たちが福祉の道でがんばっていることがよくわかりました。今の日本先が見えないと思っていましたが、まだまだ捨てたもんじゃないと安心もしました。	59
	自治会の役員をしていて、社会福祉士の存在を知った。丁度この記事に出会い、これからもっと関心を持っていきたい。	59
	社会福祉士の仕事の内容について知らない方が多いのでこのような内容は良いと思う	59
女性 60歳以上	内容まではよく理解できないが、これからは大切な仕事となるように思う。	60
	名前だけは耳にしておりましたが、具体的な内容は分かっておりませんでした。こういう広告をこれからも是非出して欲しいと思いました。	60
	これからの高齢化社会となりつつある中、社会福祉士の人材が沢山の社会で役に立つと思います。	60
	若い方々が専門職として地域に積極的に活動の場を広げたり、多様なニーズに対応する大変さにも前向きに関わっている姿は頼もしい限りです。何か私も社会に役立つ事をしたいと常に思っております。	60
	最近では自分の知らない病気とか職業があるんだなとつくづく思います。	60
	60歳を前に、ホームヘルパー2級講座の学科と実技を学んだ。田舎の父が82歳で元気に一人で暮らしている。村の70~80代の人が、他の町までデイサービスへ出かけているとの事。父も車の免許を返上する年になったので、元気なうちに帰省をし、村の中の個人の家でデイサービスを開きたい。この時必要なのはソーシャルワーカーだと思う。良い人にめぐり合い、運営できるようになると将来を思っている。	60
	福祉士になるにはいろいろな勉強をし、国家試験に受からなければならない大変な仕事。でも一生の財産だと思う。	60
	社会福祉士は福祉関係の専門家だと思っていたが、行政、司法等、多様な方面で活躍されている事を知った。	60

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 60歳以上)	広告特集は、いつも楽しみに読んでいる。それぞれの仕事内容が詳しくわかり、その分野に入ろうとするきっかけになると思う	60
	社会福祉士の方が何人いても、相談しても、行政という組織は、すぐに動いてくれないという気がする。確かに話は、じっくり何時間でも聞いてくれるが、それだけで、何の解決にもならない。社会福祉協議会でなく、NPO法人のようなところが、具体的な力になってくれる気がする。都会ではヘルパーさんが不足、週2回希望しても1回にと言われる。ヘルパーさんや、保育士の時間給は、1000円に満たないのを行政は、知っているのだろうか	60
	幅広く知識が増える	60
	60才を過ぎ、いつお世話になるかわかりませんので、勉強になります。沢山の人の知って欲しいと思います。	61
	資格社会になり、資格を楯に機械的、かつ事務的に処理され、合理的に考えられているようだが、一番大切に思われる心の往来がない。	61
	ソーシャルワーカーの役割がこれからの時代、大いに必要になってくると思う。この記事でより詳しく知ることができた。	61
	名前はすでに知っていたが、仕事については、自分の持っている介護福祉士とあまり変わらないと思っていた。何故なら、その人にもよるのだろうが、あまりにも出来ない人が多いように見受けられる(支援専門員もそうである)。能力の低さを感じる。	61
	実務経験が十分わからないが、ボランティアのような形で努力して、国家試験が受かるものか。また国家試験に受からなくても、福祉の仕事に協力できないのか、そのあたりがわからない	61
	娘(36歳)は子供三人を育てながら、08・07年と二回、国家試験を受験しましたが、まだ合格には至りません。主婦として特養の事務に就職したところ、福祉士の必要性を感じ一念発起。それからが周りを巻き込み大変な日々の始まりだ。子供たちは7歳・4歳・1歳、夏休みは一般養成での夏期講習。普段の週末授業。何とか二回目に合格と思いましたが、残念。子育て・仕事・主婦ハードな中やはり無理なのかなと思っていたが、今年は上の子二人が小学生なので子供を主とした生活をと、講習を受けずに来年の受験にチャレンジするようだ。必要なときはサポートするつもりだが、このように頑張っている若いママもいる事をお知らせしたくてペンを取った。	61
	現代社会に要求されてくるいろいろな情報提供をこの特集で知り、理解することができて嬉しい。	61
	大変なお仕事、やりがいのあるお仕事、若い方に、大勢なっただきたいです。報酬があまり仕事内容と、比例していないそうですね。声を大にして、政府に声かけするのは、団塊の私たちではないかと思えます。	61
	社会福祉士制度が出来てから、もう20年もの歴史が経過したのを今回の記事で知りました。しかしまだ世間の認知度が低いように思われます。社会のニーズにこたえるためにも、一層の充実を期待します。	61
	福祉や介護はこれからもっと重要になる分野です。今後とも取り上げて下さい。	61
	一口にソーシャルワーカーといっても、仕事、活動内容が広いのだと思いました。ホームレス支援活動もなさっているのだと驚きました。	62
	色々なことがわかった。世間でいう暮らしを支えるということは、小学生の頃から話すべきだと思う。	62
	今後これもこれから必要とされる資格の内容等、特集して欲しい。	62
	ホームレスの方を対象にしたお仕事もあるのだと知った。せつかくの資格を生かしていない、他の仕事をされている方もいるようだが、私も、若者に戻れるなら、もう一度ちゃんと資格を取って、福祉の仕事をしたい。これからは孫に期待したい	62
	職業紹介とともに、興味を持った人が、次にどう動けばよいか、その方法とヒントが併せて掲載されており、大変理解が深まった。通教過程があると知り、早速HPにアクセスします。	62
	年々増加している事は良いと思うが、猫も杓子もでは困るので、その辺りも安心出来るのか気になる。	63
	今後この仕事は大変必要になると思う。机の上の勉強でなく、ボランティアを必ず体験する取り組みを学校も厚労省も行って欲しいと思う。現場を知らなければ何も生まれない。	63
	社会福祉士は一線を退いてからも何らかの形で生涯関わっていける仕事だと思った。自分は今、健康推進員として食育に携わっているが、40代の頃ホームヘルパー3級を取り、独居老人のヘルパーとして2年位ボランティアをしてきた。これを読んで社会福祉士の勉強があったんだと、つくづく思う。	63
	大学の紹介欄には住所を表示して欲しかった。	63
	2年前まで地域の民生委員に携わっており、色々な面での関わりと勉強をさせてもらった。だから余計に色々な事を知りたい。	63
	母がお世話になっている施設に「社会福祉士」がおります。施設と役所を兼務していますが困った時や質問があると、親切に対応してくれます。今回広告により仕事の範囲が広いことや社会福祉士になるには大学卒業後国家試験があり、大変なことを改めて知りました。各福祉大学、及び学部の努力に感謝します。とにかく社会福祉士の方、毎日ご苦労様です。	64



性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 60歳以上)	これから益々需要も増えやりがいのある仕事になると思う。社会を担う若い人達が本当にやって良かったと思えるような待遇が必要だが、本当に報われるのかとも思う。その為にもっとアピールを。	64
	若い方達にとってやりがいのある仕事のPRになる特集でした。これからもこのような広告を期待します。	64
	アンケート&プレゼントによって一生懸命内容を読む。それで内容が分かる。	64
	実際に活躍している人のコメントにより社会福祉士の幅広い活動がよく理解できた。	64
	良く説明されていますが、もう少し読みやすい紙面の工夫が欲しいと思いました。	64
	福祉の大学も数多くある。	65
	老人介護の予備軍なので、もっと勉強する。	65
	社会福祉士の仕事のさまざまが良く分かった。本当はこのような方を必要としない世の中であると良いのか、現実はどうだろうか。私も機会があればお手伝いしたい。	65
	とても大事な仕事であることが理解できました	65
	名前の通り、介護方面ばかりとっていましたが、近頃は色々な分野に広がっているんですね。	66
	障害があってもなくても、皆が過ごしやすい社会であって欲しい。私も車いす生活になり、足の悪い方、車いすの方がよく目につく。車いすで街に一步踏み出すと、段差なども多く、高齢者の方々にも街は危険がいっぱいである。現状では、安心して買い物にも行けません。もっと人に優しい街であって欲しいと思っている	66
	もっと他に社会福祉士としての仕事を具体的に例を挙げて欲しかった。	66
	社会福祉士のことが良く判りました。	67
	私達もこれから多くの社会福祉士にお世話になります。若い人が社会福祉士になり長く続けられる社会になって欲しいと思いました。社団法人日本社会福祉士養成校協会、多くなる事も願っています。	67
	社会福祉士として働く方達に精神的にも経済的にも社会に理解されるよう恵まれた社会になって欲しいと願わずにはいません。	67
	自分が将来病気や障害者になって困った時、頼れる所があることを知り、安心して生きていけると思った。	67
	福祉に関する社会の認識が低い。福祉の現場で働く条件が人手不足や待遇の悪さで定着率が低く、ますます現場で働く者の条件等が過酷になっている。経営の理念は名ばかりで内容が伴わないことを実感している。	67
	今の世の中、高齢者が多く、子供が少ない。企業が安定していなくて、ニーズが多い中、社会福祉士が必要だと思う。この広告で社会福祉士の仕事がよく理解できた	67
	社会福祉士を新聞にとりあげていただき内容の広い専門職として重大なことを知る事が出来た。107000人の一人として一人娘(未婚)が地域センター長として朝早くから夜遅くまで、元気で問題に取り組んでいる事に、後期高齢者の親として感謝し誇りにさえ思ってるが、尊い資格があっても長く続かず仕事をやめてゆく人が多い。やめてゆく人の理由をもっと御見当たりたいと思う。少子高齢化の社会だからこそ家族を持てるよう、家族を持っても仕事を続けられるよう、時間的・給料面・その他いろいろな制度を見直していただくことを希望している。	67
	認識を高めて 必要さを感じた。	67
	社会福祉士の役割を改めて認識し社会で重要な形で存在している人々に対する国の手厚い支援のもとにこの職に携わる人々が増えていくことを望みます。	68
	最近テレビや新聞で福祉問題の報道が多くなった。いかに福祉士が必要になったかが良くわかった。	68
	グループホームで清掃の仕事をしている。大変参考になった。今後は自分なりに社会福祉士について勉強します。	68
	福祉支援センターでボランティアをしている関係で社会福祉士の事は以前から興味を持っている。もう少し若かったら今から資格を取得して参加したいが、年を重ねすぎている為残念。また何か違った形で世の中にお役に立てたらと考えている。	68
	難解な国家試験であるにもかかわらず、介護分野全体が低賃金であり、この資格を習得していても、何ら賃金に反映されることがないと聞いている。誇りを持って働ける待遇の改善が急務ではないかと考える	68
	孫が今、大学4年で社会福祉士を目指している。実習やボランティアで厳しく注意されたり、現況を見て落ち込んで涙したり、感激したり。影より応援している	69
地域包括支援センターで活躍している若い女性の方に民生委員として関わっている。このような紙面一杯の特集は大変ありがたい。社会の多様な要望に応える福祉士の養成がなされると聞き頼もしい。安心して仕事に取り組める経済的なバックアップを切に願っている。	70	
無知な人が多い社会だから良いと思います。私もボランティアを知っていてやっています。しかし、今の人は楽を考え過ぎて未来の自分の為の努力の足りなさにつながります。	70	
「社会福祉士」という仕事がどういう仕事なのか一般の方々は殆ど知らないと思います。もっともっと社会に認めてもらう様テレビや新聞で知らせて欲しい。介護士と同じ仕事だと思っております。	70	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(女性 60歳以上)	社会福祉士という職業は認識はしていたが、一層知識が深まった。自分のような高齢者もいずれお世話になることと思う。	70
	社会的弱者と言われる人に、社会福祉士の仕事を通して、若い世代が希望を持って、社会の矛盾を解決する力になってほしい。	71
	40年前に入院中、親切な方がいて、経済的手続き等助けてくださった職員が社会福祉士の方だったと感謝を新たにしました。	73
	社会福祉士のお仕事は広範囲多岐に亘って、ソーシャルワーカーとして多様なニーズに応えなくてはならない重要な生きる権利を守る人生を取り戻す機会を作る役目で大変です。私自身も労働衛生管理者1級、労務管理士2級ライセンスを取得、企業貢献して参りました。	74
	社会福祉士、全く知らなかった。よく調べてみたいと思う。	76
	とても参考になりました。	78
	「社会福祉士が広がる」という見出しに、そして厚労省関係者の「国民の暮らしを支える専門職として期待する」という見出しに先行きの不安を感じた。	78
	いろいろな大学の中にもあり、国家試験や更に生涯研修までこなせなければならない大切なことを知った。	79
	福祉士の名前を身近に感じた。受けようかなと考えていた時だった。とても参考になった	79
	孫が社会福祉士の資格を持っていて介護の仕事をしているが、内容をよく知らなかった。興味深く読ませて頂いた。	81
	夫亡き後、急に歩けなくなり(看護の無理か変形性腰椎症と後に判明)子もなく友人の勧めで現施設に入り初めて接した次第。若い職員が何年かの経験の後受験する話など伺い立派と感心しています。この記事ももっと早く出して下さればと思う位です。これからも現役の方の声を載せて頂ければと思います。	83
	私共がお世話になるやも知れない方々。もっと公に宣伝をして、若い力を育成して欲しい。	85
	私は今、一人暮らしで、とても寂しいが、町内の方も、偉い人も、何にも言葉(声)をかけてくれない。私が非社会的な性格だからだろうか。娘は嫁ぎ、今は未亡人となり、生活も大変で、娘と同居するか迷っている	87
	私の娘は保育士として長年務め、手話活動も全国大会等の通訳や聾啞者等の行事も頼まれれば1人身の気安さで何処へでも行きます。園では障害児等も受け持っていて卒園する時等ねむの木学園を訪ねて子供を預けたりして宮城先生には色々教わる事も多く、後援会にも入れて頂き大変お世話になっております。今は身体を壊し家で療養しております。65歳です。そのおかげで私も福祉の事については少し勉強し手伝いも致しました。	89
大まかな内容が理解出来たと思います。幅が広くて色々な部に分かれていて私の年代では理解に苦しみます。福祉が良くなれば国は平和に、ひいては世界中が豊かになれると思います。	90	
女性 年齢不明	娘が社会福祉士を目指しているので、大変参考になった。福祉の分野だけに関わる資格と思っていたので、活動範囲が多岐な事に可能性を感じた。	
	社会福祉士がどのような仕事に携わっているかを大きく箇条書きした方が理解しやすいと思う。仕事内容が多岐に渡りすぎて理解しにくい。	
	資格への流がチャート式で理解しやすい。	
	社会福祉分野の専門職で社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士は三大国家試験資格でありながら、いざ職に就くととなると行政機関でもないと(民間施設の場合となると)厳しい。地方分権の流れで措置制度が自己選択契約制と変革したび重なる法改正の嵐で民間人の活動の場が財政支援薄で活動困難を強いられると聞いている。少子化で大学経営もむずかしく、社会人受入制度の門戸を広げ、社会福祉系大学も入る。社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士も実習を単位要件としていて、国家資格を受けられない。そのことが、この広告特集、学校案内に不足していることは残念である。施設実習の拡大がなければ、働きながら施設実習は受けられないので施設実習も単に時間延長のみでは問題があると思う。	
	社会が大きく変化していく時代、必要性が大になる仕事ですね。	
	現在介護福祉の分野でケアマネジャーとして働いている。介護福祉士が元資格でどうしても社会制度等に関する知識が乏しく自分でも情けないと思っている。高齢者が抱える様々なニーズにきちんと対応できるように勉強は欠かせないものだ。その足がかりとして社会福祉士の知識は役立つものと考えた。	
	私はノーマライゼーション、社会安心できる仕事をして、困っている人を助けてあげたりしている なりたと思った	
	きつい言い方ですが、福祉施設はボランティアと言う名称のもとに、役にたちたいと言う善意を悪用しているのではないかと感じることもある。	
日本でもアメリカのようにソーシャルワーカーが各分野で活躍していることを知り、大変うれしく心強く思う。私もこれからの人生を何かの役に立ちたいと願っている。		

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
性別不明 29歳以下	福祉士という名前は知っていたけど、こんなにもいろんな仕事があるのは初めて知りました。特にホームレス支援の仕事もしているのはびっくりしました。これからは社会福祉士が注目される時代だなと記事を読んで感じました。	27
	ケアマネージャーの試験勉強をしているが、社会福祉士について名前だけは知っていたが、内容までは良く理解していなかった。今回の記事がとても参考になった。	27
性別不明 30代	福祉関係の仕事をしている。大学出身ではなく、ハードルが高いので興味はあるが挑戦しない方向。大卒でなくても挑戦できる環境を作って欲しい。	36
	今からが必要とされる資格だと思い、3年前にOLを辞め、ホームで働きながら勉強している。この記事を読んで、一層やる気がわいてきた。5年後を目指してがんばります。	38
性別不明 40代	知らない職業や知らない学校がわかるので続けて欲しい。	45
	社会福祉士のよい面ばかりが取り上げられているので、苦労話や悩みなど現場の声も載せて欲しかった。どの仕事にも表と裏がある。適任者が、この資格を取得できるように、社会福祉士には、こんな人が向いているとか、こんな人は向かないなど、職業選択の道筋のようなことも伝えて欲しい。中高生が進路を決める際のポイントも欲しい。社会福祉士の質の向上を願う。大学の学生確保だけのための広告には、なって欲しくない	46
	社会福祉士を知っているつもりだったが、本当にたくさんの仕事があるのだと思った。私も病院に勤めて30年になるが、そこまで詳しく知らなかった。勉強になった	49
性別不明 50代	社会福祉士は生き生きと生活するためのパートナーですね。	50
	ソーシャルワーカーと直接話す場面には出会っていないが、福祉面では大きな力をお借りできるのだと力強い気持ちになった。しかし、今回の制度改革のポイント、広がり記事からは今ひとつピンと来ない。	50
	最近母親に倒れられてから家族でサポートしています。以前に赤十字の5日間の講習を受けた事があり、そのお陰で慌てなかったように思います。これからの社会を考えると家族に知識を持っている人が必要になるのではないのでしょうか。私も資格のことを考えています。	52
	今まで社会福祉士の仕事や役割等は、漠然としか知らなかった。今回の特集で、少し理解できた。高齢化が進む現状、社会福祉士の手助けが必要な人達にとって、心強いと思う。その分、大変な仕事と思う。社会福祉士の仕事、随分勉強できた	53
	介護保険導入により重要視されているが、現場を経験しなければ知識が蓄積しないのが福祉だ。老人ばかり対応していると障害者、児童、生活保護、医療がわからなくなってくる。現在、地域包括支援センターがまさしく、経験豊かな人材を要求しているので頑張りたい。学校でも生徒、先生のメンタルケアとしてのケースワーカーが必要となっている。	55
	福祉の仕事をしているが、社会福祉士の仕事内容までは良く知らなかった。今後もっと関わっていけたらと思う。	58
	以前から興味があり、本を買ったりして社会に何か貢献できないか考えている。気力、体力、知力の残っている今、広告特集を見て意欲がわいている。	59
性別不明 60歳以上	だいたい知っていましたが、より詳しく理解できました。ありがとうございました。	62
	現在福祉委員をしている。地域活動、一人暮らしの見回り、月1回いきいきサロンを開き、皆で楽しく歌ったり、カラオケ、民踊などをしている。5人の孫達の1人でもいいので福祉士を目指して欲しいと思っている。	63
	福祉士の仕事は医療・介護関係であると思っていた。悪徳商法の撃退のような住民相談も含まれるのを読んで驚いた。このような立派な内容の仕事を通じて今の日本人にある閉塞感や相互不信感を撃退し、明るい日本の未来を作ってもらいたい。	68
	定期的に社会福祉全般に(地域福祉、高齢者福祉等)載せる欄をお願いします。	72
性別不明 年齢不明	社会福祉に対するニーズは社会の多様性に伴って多岐に亘っている。やりがいを持って専門職として国民の期待に応えるように応援したいと思います。介護士、社会福祉士、保育士、栄養士等についている現場で働いている関係者にお聞きすると以外に賃金が安く、仕事の割合に見合った対価を考えると希望をなくすような気がします。	
	法規と現実とのギャップを埋めていく調整役の方々と思います。財政難で難しいこともあるかもしれませんが頑張ってほしいです。	
	私自身聴覚障害者ですが福祉士の資格を取得した。社会福祉士はきれい事では済まされない。新聞の写真は職員の写真ばかりで、障害者と接している写真が無く本当に交流しているのかのイメージが伝わりにくいのではないかと。障害者という言葉をもっととりあげても良かったのではないかと。まだ、マイナス的ではあるが。	
	大まかな内容が理解でき非常に良かった。また、この様な特集をくんで下さい。	
	私の息子も社会福祉士をしています。仕事は過酷で情熱がなければとても続けられるものではありません。経済的にももっと恵まれなければ将来社会福祉士になろうとする人が居なくなるのでは。	

性別 年代	広告特集への意見・感想	年齢
(性別不明 年齢不明)	社会福祉士が具体的にどのような場所で働きどのような成果を上げているかを知らせれば更に可。相談事が生じた場合内容別に何処に行って相談するのか分かりにくい。	
	時にこのような記事、広告を出すと参考になって良い。	
	司法関係の仕事内容についてもふれて欲しかった。	
	社会福祉士のお仕事がこんなにも大変であることも初めて知ったし、必要とされているのだと知った。	